

第 26 回 Working Party 5B 会合 報告書（案）

1. WP 5B

1.1 所掌

WP 5B は、国際電気通信連合 無線通信部門（ITU-R）の第 5 研究委員会（SG5：陸上・海上・航空移動業務、無線測位業務、アマチュア・アマチュア衛星業務、固定業務）下の作業部会の一つであり、無線測位業務、海上移動業務及び航空移動業務を扱っている。

1.2 会議の概要

- (1) 今研究会期(2019 年 – 2023 年)における第 3 回目の開催である WP 5B 会合は、2021 年 5 月 10 日（月）から同年 5 月 21 日（金）までの 10 日間（土日は無し）にわたり、E-meeting により開催された。

本会合には、57 の主管庁、11 の ROA、22 の SIO、3 つの国連専門機関（ICAO）、IMO、WMO、12 の地域又は国際機関（IATA、IARU、IALA、NABA、NRAO）、その他の機関及び ITU 無線通信局から計約 428 名が参加した（登録者数は 431 名）。日本からは、表 1 に示す 10 名が出席した。

* : 認められた事業体（Recognized Operating Agency）

** : 学術団体又は工業団体（Scientific or Industrial Organization）

表 1 日本からの出席者（敬称略・順不同）

	氏名	所属
1	伊敷 勉	総務省 基幹・衛星移動通信課
2	宮寺 好男	日本無線株式会社
3	伊藤 信幸	日本無線株式会社
4	増田 慎太郎	NTT データ経営研究所
5	瀧澤 直也	NTT データ経営研究所
6	川村 和也	国土交通省航空局
7	能見 寿男	（一財）航空保安無線システム協会
8	新 博行	株式会社 NTT ドコモ
9	柴垣 信彦	株式会社日立国際電気
10	坂田 研太郎	ソフトバンク株式会社

- (2) WP 5B 議長は、Mr.J.Mettrop（英国）であり、表 2 に示す 5 つの Working Group（WG）を設置して、**185 件の入力文書**（うち、持ち越された文書 9 件。なお、前回 WP 5B 会合議長報告の添付文書は 7 件）について審議を行い、**56 件の出力文書**を作成した。

出力文書のうち、勧告改訂案（DRR）1 件が WP 5B において合意を得、次回会合に持ち越されることとなった。

その他は、新勧告草案（PDNR）2 件、改定勧告草案（PDRR）4 件、作業文書

(WD) 27 件（うち、PDNR へ向けた WD 7 件、PDRR へ向けた WD 5 件、PDNRep.へ向けた WD 3 件、その他の作業文書 12 件）、関連 WP や関係機関等に宛てたりエゾン文書 22 件である。

なお、入力文書及び出力文書はそれぞれ表 6 及び表 7（本報告書最終ページ）に示すとおりである。

表 2 WP 5B の審議体制

WP/WG	検討案件	議長
WP 5B	無線測位業務、海上移動業務及び航空移動業務	Mr. J. Mettrop (英国)
WG 5B-1	無線標定関係 (WRC-23 議題 1.2、1.3、1.4 等)	Mr. M. Weber (ドイツ)
WG 5B-2	航空関係 (WRC-23 議題 1.1、1.6、1.7、1.9、1.10 等)	Mr. J. Andre (フランス)
WG 5B-3	海上関係 (WRC-23 議題 1.11 等)	Mr. J. Huang (中国)
WG 5B-4	他の課題 (WRC-23 議題 1.5、1.15 等)	Mr. J. Cramer (米国)
WG 5B-5	無人機 (WRC-23 議題 1.8 等)	Per HOVSTAD (香港)

(1) WP 5B が担当する 7 件の WRC-23 議題の審議結果は次のとおりである。

- **議題 1.1(4800-4990 MHz における国際空域及び公海における航空、海上業務無線局の保護の検討と脚注 5.441B の pfd 要件の見直し)**
 - ・ 主に当該議題に関する ITU-R M.2116-0 の改定案の作成に向けた作業文書が議論された。
 - ・ 当該議題に関する WP 5D 宛のリエゾン返書と ITU-R 勧告 M.2116-0 の改訂に向けた暫定草案の作業文書が作成され、議長報告に添付された。
- **議題 1.6(準軌道飛行体の無線通信のための規制条項の検討)**
 - ・ 主に、当該議題に関する ITU-R 新報告草案 M.[SUBORBITAL STUDIES] に向けた作業文書（寄書に基づいて作成）について議論が実施された。ITU R M.2477.の前の研究会期での定義に基づいて、準軌道飛行体の現在および将来の運用を反映するように、構造と分析が調整されることが合意された。
 - ・ CPM 草案は寄書の提出がなかったため更新されず、これまでの 5B 会合における成果が次回会合へ持ち越しされることとなった。
- **議題 1.7 (117.975-137 MHz における地球から宇宙及び宇宙から地球の双方向への航空移動衛星業務(AMS(R)S)への新規分配の検討)**
 - ・ 主に、当該議題に関する新 ITU-R 報告の更新について議論が展開され、寄書による一般的な背景、改訂されたパラメータと技術分析、シンチレーション効果に関する更新の提案を踏まえて ITU-R 新報告草案 M.[SPACE-VHF]に向けた作業文書が合意され、議長報告に添付された。

- ・ 1.7に関する進捗状況の通知のため、関連 WG と ICAO へ、また、シンチレーションに関する技術的な詳細な質問のために WP3L へ、それぞれリエゾン文書が作成された。
 - ・ CPM 草案は寄書の数が多かったため更新されず、前回までの WP 5B の成果を次回に持ち越しされることとなった。
- **議題 1.8(無人航空システムの制御及び非パイロード通信による固定衛星業務の利用のための決議 155 (WRC-19 改) 及び RR 5.484B の見直しと適切な規則条項の検討)**
 - ・ 主に当該議題に関する ICAO へのリエゾン返書や、UAS CNPC について、どの行政機関が UAS CNPC の運用を許可し、どのような責任を行政機関が負うのかについての議論がされた。
 - ・ 主要な合意を得ることが本会合では出来なかったため、2021 年 11 月に予定している次回 WP 5B 会合に向けて、CG (Correspondence Group) が設置されることになった。
 - ・ 作業計画及び CG 向けの付託事項が作成された。次回 WP 5B 会合においては、CG で作成された作業結果についての検討が行われる予定である。
- **議題 1.9(航空移動業務に割り当てられた HF 帯における民間航空の人命保護のためのデジタル技術の導入とアナログシステムとの共用のための RR 付録 27 の見直しと規制条項の検討)**
 - ・ 主に、寄書によって提案された ITU-R 新報告草案 M.[AERO-WIDE-BAND-VHF]に向けた作業文書の更新について議論され、チャンネルアグリゲーション（連続または非連続）による航空 HF の近代化の技術的特性とその背景についての更新が合意された。
 - ・ ITU-R 新報告草案 M.[AERO-WIDEBAND-VHF]に向けた作業文書に向けて、CPM 草案と作業文書が寄書を基に作成され、議長報告に添付された。
- **議題 1.10(非人命保護用途の航空移動アプリケーションのための航空移動業務への新規分配のための研究の実施)**
 - ・ 主に当該議題に関する ITU-R 新暫定報告書 [NON-SAFETY AMS CHARACTERISTICS AND SHARING STUDIES]に向けた作業文書に関して議論された。
 - ・ 当該議題に関する WP 3K 及び WP 3M 宛のリエゾン文書と ITU-R 新暫定報告書 [NON-SAFETY AMS CHARACTERISTICS AND SHARING STUDIES]に向けた作業文書が作成され、議長報告に添付された。
- **議題 1.11(GMDSS 近代化及び e-navigation 実施のための規則条項の検討)**
 - ・ CPM テキスト案が更新され、議長報告に添付され、WP 4C 及び WP 7D へリエゾン文書の添付として送付された。
 - ・ resolves 1 及び resolves 2 の作業計画が更新され、議長報告に添付された。
 - ・ 国際海事機関 (IMO) へ、審議状況報告と本議題に関連する情報提供を依頼するリエゾン文書を送付した。

2. 審議の内容

2.1 WG 5B-1 : Radiodetermination (無線測位業務) 関連

WG 5B-1 は Mr M. Weber 議長(ドイツ)の下で本会期中 5 回開催され 22 件の審議事項が AGENDA に従い審議された。審議では前回会合の 11 件の付属文書と 28 件の入力文書を審議した。本会合での WG 5B-1 出力文書は、議長報告書に添付される 12 件の文書草案と 7 件のリエゾン文書で構成されている。文書審議のために下表に示す 2 つのサブワーキンググループが設置された。

SWG	Subject	Chairman
5B-1a	FOD Radar	Mr Nobuhiko Shibagaki (日本)
5B-1b	DAA Radars	Mr Don Nellis (米国)

2.1.1 WRC-23 議題関連

2.1.1.1 WRC-23 AI 1.2 - 決議 245 (WRC-19)

3.6~10.5 GHz の周波数帯での国際移動通信業務

入力文書: 5B/249 5B/302

出力文書: 5D/710

5B/241 (WP 5D) 日本より寄書概要説明、特段の審議なく了知された。

5B/289 (米国) 米国より寄書概要説明、特段の審議なく了知された。

5B/304 (米国) 米国より寄書概要説明、フランスより 5B2 との関係が指摘され了知された。5B2 での審議が継続していることから、5B/289 と 5B/304 の内容をマージして WP5D へのリエゾンとすることで合意された。

2.1.1.2 WRC-23 AI 1.4 - 決議 245 (WRC-19)

2.7GH 以下の周波数帯で国際移動体通信に使用される 高高度プラットフォーム局

入力文書: 5B/241 5B/289 5B/304

出力文書: 5D/711

5B/241 (WP 5D) 日本より寄書概要説明、特段の審議なく了知された。

5B/289 (米国) 米国より寄書概要説明、特段の審議なく了知された。

5B/304 (米国) 米国より寄書概要説明、フランスより 5B2 との関係が指摘され了知された。5B2 での審議が継続していることから、5B/289 と 5B/304 の内容をマージして WP5D へのリエゾンとすることで合意された。

2.1.1.3 WRC-23 AI 1.12 - Resolution 656 (Rev.WRC-19)

45MHz 付近の宇宙レーダーサウンダー

入力文書: 5B/273

出力文書: 7C/201

5B/273 (WP 7C) WP5B1 議長が概要紹介、特段の審議なく了知された。

DL が 2021 年 9 月なので本会期中のボランティアを募り、米国から補足説明のうえ Reply を作成することで合意された。WP7C が確認を求めている内容に関して修正情報を提供することを踏まえてリエゾンが合意された。

2.1.1.4 WRC-23 AI 1.14 - Resolution 662 (WRC-19)

231-252 GHz 帯の地球探査衛星

入力文書： 5B/271

出力文書： 7C/202

リエゾンステートメントについて、WP5B1 議長が「現状では当該帯域の勧告、レポートが無い」旨を追記した上で、リエゾンは合意された。

2.1.1.5 WRC-23 AI 1.18 - 決議 248 (WRC-19)

周波数帯 3 300 3 400 MHz の移動業務衛星

入力文書： 5B/303,5B/213

出力文書： 4C/193

フランスよりアンテナレファレンスモデル 1851 との関係性を確認してほしいと指摘があり了承された。

PNDR ITU-R M.1851 改訂に向けた作業文書の参照先を明示する文を追加したうえで内容をリエゾンに反映させて合意。

2.1.2 ITU-R 勧告関連

2.1.2.1 勧告 ITU-R M.1465-3 の改訂

入力文書： 5B/300

出力文書： Annex 8 to this Report

WP5B1 議長によりパラグラフ毎に精査読み合わせされた。

フランスからの指摘に対応し修文し関連する箇所を修正したうえで合意された。

また文書を格上げするか否かを議論された。

米国よりフランスとのオフラインの概要紹介が行われたが今回は議長報告に添付してキャリアフォワードで合意された。

2.1.2.2 勧告 ITU-R M.1796-2 の改訂

入力文書： 5B/301 5B/326

出力文書： Annex 11

5B/301 (米国) 米国より Table 1 中の修正箇所の説明

5B/326 (フランス) フランスより Table 1 中の修正箇所の説明

5B1 議長が両文書をマージしたうえで議長報告に添付することが合意された。

2.1.2.3 勧告 ITU-R M.1849-2 の改訂

入力文書： 5B/290

出力文書： Annex18

Table6 のアンテナ偏波に関してパラグラフ毎に精査され、議長修正のうえで合意がされ、議長レポートに添付されることとなった。

2.1.2.4 勧告 ITU-R M. 1638-1 の改訂

入力文書： 5B/295 5B/325

出力文書： Annex 9

5B/295 (米国)

米国より文書概要紹介。Footnote の消去、文書のクリーニングが主な提案内容。文書の Status は Keep を提案。

5B/325 (フランス)

フランスより文書概要紹介。WP5B1 議長より「米国提案は文書の Status Keep を提案しているので、フランス側で論点整理の上で再提案して欲しい」旨の提案がありフランスが了承。

5B/295 をベースにして Screen 上で修正箇所を確認しつつ了承を取りながら精査。Table2 で既存レーダーと新規追加レーダーのナンバーリングの整理に関して議論。WP5B1 議長が Table2 の構成を整理したうえで議長報告に添付することで合意。

2.1.2.5 勧告 ITU-R M. 1730-1 の改訂

入力文書： 5B/305

出力文書： Annex 10

5B/305 (米国) 米国より文書概要紹介。Table1 の修正との上で PDNR として議長報告に添付することで合意された。

2.1.2.6 勧告 ITU-R M. 1851-1 の改訂

入力文書： 5B/331

出力文書： Annex15

5B/331 (フランス) フランスより文書概要紹介。
5B2 の議論が終わるまで結論が出ないことが指摘され、詳細な文書検討は先延ばしで合意された。フランスより Draft 文書の概要紹介が行われ文書タイトルに航空移動、海上移動を入れるか入れないかを議論。アンテナの数学モデルのため WP5B1 のカバー範囲との関連が議論されるもイランより勧告は個別の WP に属さず ITU-R に属するとのコメントが有り原案維持で合意として議長報告に添付することが合意された。

2.1.3 ITU-R 新報告関連

2.1.3.1 新勧告草案 ITU R M. [RAD-92-100GHz]に向けた作業文書

入力文書： 5B/319 5B/324

出力文書： Annex 19

SWG 議長より変更点と格上げが合意されていることが紹介された。
パラグラフ毎に文書の変更箇所を確認。文書は承認され文書の格上げも了承された。

2.1.3.2 新勧告草案 ITU-R M.[15.4-15.7 GHz_ARNS]に向けた作業文書

入力文書： 5B/286, 5B/327

出力文書： Annex 22

フランスより Tabele2 の out of band emission characteristics を復活させる修正提案があり、了承されたうえで議長報告に添付することで合意された。

2.1.4 ITU-R 新規研究課題関連

2.1.4.1 新報告草案 ITU-R M.[RADAR SIMULATIONS]に向けた作業文書

入力文書： 5B/294

出力文書： Annex 26

米国よりレーダーシミュレーション・モデリングに関する追加内容とパラメータに関して文書概要紹介。フランスと米国間でシミュレーションモデルの波形や Duration、Duty Cycle に関する質疑の後で文書は議長報告に添付することが了承された。

2.1.4.2 新報告草案 ITU-R M.[FOD 92 100 GHz]に向けた作業文書

入力文書： 5B/274 5B/317 5B/320

出力文書： Annex 21

SWG での議論を基にした文書の変更が審議された。変更確認後文書は承認され文書の格上げも了承された。

2.1.4.3 新報告書草案 ITU-R M.[FOD_EESS_SHARE]に向けた作業文書

入力文書： 5B/317 5B/318

出力文書： Annex 27

文書を承認のうえ、WD として議長報告に添付で合意された。ITU-R M.[FOD_EESS_SHARE]および ITU-R M.[FOD 92 100 GHz]を基にしたリエゾン WP7C に送ることも併せて合意された。

2.1.4.4 新報告草案 ITU-R M.[UA_AIRBORNE_DAA]に向けた作業文書

入力文書： 5B/285 5B/252

出力文書： Annex 33

5B-1b DAA Radars での審議内容の報告。無人飛行機の衝突回避に関するハンドブックの作成を行うことが合意され文書を議長報告に添付することで合意がなされた。

2.1.5 その他

2.1.5.1 LS from WP 1A on ITU-R SM.1541-6

入力文書： 5B/237

出力文書： 1A/127

WP 1A は 5B/237 で、勧告 ITU-R SM.1541-6 の改訂について情報提供を行った。108MHz 以下の放送サービスに新しい変調方式が導入されたことに基づき更新されることが提案されている。108MHz 以上の航空システムの運用に影響を与える可能性があるため、勧告 ITU-R SM.1541 の修正案が航空システムの運用に与える影響をさらに調査するため、WP 1A と WP 6A にリエゾンを送ることが合意された。

2.2 WG 5B-2 : Aeronautical (航空移動業務) 関連

主に航空移動業務についての取り扱う WG 5B-2 は、Jerome Andre 氏 (フラン

ス)が議長を担当した。会合中に 34 件の入力文書について審議を行い、15 件の出力文書を作成した。

2.2.1 WRC-23 議題関連 1.1 (4800-4990MHz における国際空域及び公海における航空、海上業務無線局の保護の検討と脚注 5.441B の pfd 要件の見直し)

入力文書：5B/230(イラン), 5B/248(WP 5D), 5B/280(ロシア), 5B/281(ロシア), 5B/283(ロシア), 5B/225(WP 5B), 5B/321(エジプト), 5B/288(米国), 5B/323(オーストラリア、オーストリア、ベルギー、クロアチア、フランス、エストニア、ドイツ、ハンガリー、韓国、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、オランダ、ポーランド、ルーマニア、スロベニア、トルコ、英国)

出力文書：5B/TEMP125, 5B/TEMP126

議題 1.1 は 4800-4990MHz 帯における、国の領土内に位置する無線局から国際空域・水域に位置する航空・海上移動業務の局の保護に向けた措置を検討及び、決議 223 に従って RR. 5.441B の見直しを行うものである。本会合においては、WP5D へのリエゾン返書及び ITU-R M.2116-0 の改定案の作成が行われた。本会合における議題 1.1 に関する議論動向について、審議が行われた文書毎に以下に記載する。

5B/230 (イラン)について、議長より説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題の対象となる周波数帯の割り当てリストが掲載されており、技術的特性や運用パラメータは MIFR で確認することができることに留意している。特に大きな指摘はなく、情報として了知された。

5B/248 (WP 5D)について、ロシアより説明がなされた。具体的には、議題 1.1 に関する新報告書草案に向けた作業分社の見直しの進捗状況を報告しているリエゾン文書である。中国から国際空域・水域における登録されていない局に対して保護を要求すべきではなく、AMS 及び MMS について、全ての局ではなく一部の適用にすべきとの指摘があったが、情報として了知された。

5B/280 (ロシア)について、ロシアより説明がなされた。具体的には、AMS 及び MMS システムの技術パラメータに対する提案を行っている。米国は、国際空域及び水域を促進する文言がタイトルに含まれることに懸念を示した。

5B/281 (ロシア)について、ロシアより説明がなされた。具体的には、WP 5B の議題 1.1 に関する作業文書へのコメントを行っている。特に大きなコメントはなく、情報として了知された。

5B/283 (ロシア)について、ロシアより説明がなされた。具体的には、WP 5D 宛のリエゾン返書に関して、4800-4990MHz で使用することを計画しているシステム特性の提示を提案している。エディトリアルな修正がなされた後、情報として了知された。

5B/225 (WP 5B)について、米国より説明がなされた。具体的には、前回会合の報告書である。ロシア、中国から、MMS の特性について、合意できた箇所のみ定義すべきとの指摘があった。それ以外は特に大きなコメントはなく、情報として了知された。

5B/321 (エジプト) について、エジプトより説明がなされた。具体的には、WP 5D へのリエゾン文書の付属書に向けた作業文書へのコメントである。特に大きなコメントはなく、情報として了知された。

5B/288 (米国) について、米国より説明がなされた。具体的には、ITU-R 勧告 M.2116-0 の予備的な改定案のための作業文書案である。特に大きなコメントはなく、情報として了知された。

5B/323 (オーストラリア、オーストリア、ベルギー、クロアチア、フランス、エストニア、ドイツ、ハンガリー、韓国、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、オランダ、ポーランド、ルーマニア、スロベニア、トルコ、英国) について、フランスより説明がなされた。具体的には、ITU-R 韓国 M.2116-0 の改訂に向けた作業文書である。一部エディトリアルな修正が行われた以外は特に大きなコメントはなく、情報として了知された。

5B/TEMP125 について、議長より説明がなされた。具体的には、ITU-R 勧告 M.2116-0 の改訂に向けた暫定草案の作業文書である。エディトリアルな修正が行われたほか特に大きなコメントはなく、最終的に WP5B 議長報告に添付されることとなった。

5B/TEMP126 について、議長より説明がなされた。具体的には、議題 1.1 に関する WP 5D 宛のリエゾン返書である。プレナリにおいてエディトリアルな修正が行われ、最終的にフランスとロシアのオフライン会合で言語面の修正が行われることとなった。

2.2.2 WRC-23 議題 1.6 関連 (準軌道飛行体の無線通信のための規制条項の検討)

入力文書: 5B/247(WMO), 5B/259(WP7D), 5B/262(WP7D), 5B/291(米国), 5B/292(米国), 5B/332(フランス), 5B/339(Inmarsat)

出力文書: 5B/TEMP127, 5B/TEMP128, 5B/TEMP129

議題 1.6 は準軌道飛行体の無線通信のための規制条項の検討を行うものである。本会合においては、WP3M, 4A, 4C, 7B 及び 7D へのリエゾン返書及び議題 1.6 に関する作業文書、作業計画についての審議が行われた。本会合における議題 1.6 に関する議論動向について、審議が行われた文書毎に以下に記載する。

5B/247 (WMO) について、議長より説明がなされた。具体的には、WMO の WRC-23 議題に関するポジション案であり、2021 年 2 月に開催された WMO 無線周波数調整専門家チーム (SG-RFC) の会合において合意された、WRC-23 議題に関する WMO の予備的見解をまとめたもの。特段の指摘はなく、情報として了知された。

5B/259 (WP 5D) について、議長より説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題 1.6 に関する WP 7D から WP 5B 宛のリエゾン返書であり、Administrative Circular CA/251 の Addendum1 に基づき、WP 7D が議題 1.6 の Contributing Group になったことを周知するとともに、作業の進捗状況を WP 7D に報告することを要請している。また、WP5B の作業の参考になる勧告を紹介している。

議長からの、リエゾン返書の作成は不要であるとする旨の発言に対し、特段の意見はなく、情報として了知された。

5B/262 (WP7D)について、議長より説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題 1.6 に関する WP 7D から WP 4 C 及び WP 5B 宛のリエゾン返書であり、ITU-R 勧告 M.1316-1 において、WP 4C に向けては電波宇宙サービスが 10% のデータ損失を容認していることに対して、2%のデータ損失へ改訂すること、及び WP 4C と WP5B に向けては、議題 1.6 において ITU-R M.1316 及び ITU-R RA.1031 を利用する際に、2%のデータ損失を確実にすることを要請している。議長から、当該勧告の内容について責任を有する作業部会は 4C であるところ、返答は 4C からなされるべきであり、5B からの返答の発出は不要とする旨の発言があり、また、フランスからも 5B/262 の内容は直接的に 1.6 に関わるものではないため、リエゾン文書の作成は不要であるとする旨の発言があり、リエゾン返書は作成されないこととなり、情報として了知された。

5B/291 (米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、米国から議題 1.6 の作業計画に対する更新提案であり、2021 年以降の WP 5B 会合について、「必要に応じた作業計画の更新」追記を提案するものである。エディトリアルな修正がなされ、議長報告に Annex 01 として添付されることとなった。

5B/292 (米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、米国からの ITU-R 新暫定報告草案 M.[SUBORBITAL STUDIES]に向けた作業文書の提案であり、Report ITU-R M.2477 に基づく準軌道飛行体 (SoV)の説明及び SoV に搭載された基地局と地上/宇宙基地局間の通信に対するスペクトルのニーズについて追記を行っている。

5B/332 (フランス)について、フランスより説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題 1.6 に関するフランスからの作業文書であり、準軌道飛行体の検討に関して、準軌道飛行体に搭載された局と地上/宇宙局との間の通信に必要なスペクトラムの調査と RR 第 5 条の新規割り当てや既存の割り当てを除いた、RR の修正についての検討についてまとめられている。

5B/292 及び 332 が統合された報告案 M.[SUBORBITAL STUDIES]がオフラインディスカッションを経てまとめられ、TEMP/127 が作成され、議長報告に Annex 34 として添付されることとなった。

5B/339 (Inmarsat) について、Inmarsat より説明がなされた。具体的には、Inmarsat からのサブオービタル・ビークルの通信をサポートするための 1.5/1.6GHz の MSS 周波数帯の使用に関する提案文書であり、WP 5B が MSS 通信を 1.6/1.5GHz 周波数帯における無線通信サービスの候補として検討することを提案している。当入力文書を除き、特段の入力文書がないという状況に鑑み、現状の CPM テキストに特段の変更を加えず、次回会合へキャリーフォワードすることとなった。

2.2.3 WRC-23 議題 1.7 関連 (117.975-137 MHz における地球 から宇宙及び宇宙 から 地球の双方向への航空 移動衛星業務 (AMS(R) への 新規分配の検討) 入力文 5B/268(ICA0), 5B/278(カナダ), 5B/328(フランス), 5B/340(ロシア))

書：

出力文 5B/TEMP129,5B/TEMP130,5B/TEMP131,5B/TEMP132,5B/TEMP133,

書：5B/TEMP/137

議題 1.7 は 117.975-137 MHz における地球 から宇宙及び宇宙から 地球の双方向への航空 移動衛星業務 (AMS(R) への新規分配の検討を行うものである。本会合においては、WP4C、7B、7D 及び ICAO へのリエゾン文書及び SPACE VHF に関する作業文書の作成が行われた。本会合における議題 1.7 に関する議論動向について、審議が行われた文書毎に以下に記載する。

5B/268(ICAO)について、議長より説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題 1.7 に関する ICAO から WP 5B 宛てのリエゾン返書であり、WP 5B における 117.975-137MHz 周波数帯の宇宙航空 VHF 通信システムに関する研究の資料について、情報提供を行っている。

5B/328 (フランス)について、フランスより説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題 1.7 に関するフランスから WP 4C, 7B, 7D, ICAO へのリエゾン文書草案であり、117.975-137MHz 帯における海洋や遠隔地における、航空 VHF 通信を中継するために可能な AMS(R)S 衛星システムの関連技術特性の定義に向けた、関連団体に送信するためのリエゾン文書草案を提案している。

5B/340 (Indra Sistemas)について、Indra Sistemas より説明がなされた。具体的には、Indra Sistemas からの ITU-R 新暫定報告草案 M.[SPACE-VHF]に対するコメント及び追加提案を目的とした文書であり、現在の航空機及び地上インフラとの互換性を考慮に入れた、技術的な側面に焦点を当てた追加文書の提案を行っている。

DRAFT LIAISON STATEMENTS TO WORKING PARTIES 4C, 7B, 7D AND ICAO REGARDING STUDIES UNDER WRC-23 AGENDA ITEM 1.7 について議長から説明があった。エディトリアルな指摘を反映したものが承認され、4C 宛ての TEMP/130、7B 宛ての TEMP/131、7D 宛ての TEMP/132、ICAO 宛ての TEMP/133 として出力され、それぞれの宛先に送付されることとなった。

5B/278(カナダ)について、カナダより説明がなされた。具体的には、カナダからの ITU-R 新暫定報告草案 M.[SPACE-VHF]に向けた作業文書に対する提案であり、1.1 General concept 及び 1.2 Proposed high-level objectives に対して、「117.975-137 MHz レンジにおける VHF 周波数」等のテキスト追加を提案している。当文書に関し、オフラインでのディスカッションが実施され、Working document towards preliminary draft new Report [SPACE VHF]が TEMP129 として出力されることが承認され、Annex29 として議長報告に添付されることとなった。

2.2.4 WRC-23 議題 1.9 関連 (4800-4990MHz における国際空域及び公海における航空、海上業務無線局の保護の検討と脚注 5.441B の pfd 要件の見直し)

入力文書：5B/230(イラン), 5B/234(WP5A), 5B/254(WP6A), 5B/306(米国),5B/307(米国), 5B/308(米国), 5B/330(フランス)

出力文書：5B/TEMP138, 5B/TEMP139, 5B/TEMP140

議題 1.1 は 4800-4990MHz における国際空域及び公海における航空、海上業務無線局の保護の検討と脚注 5.441B の pfd 要件の見直しを行うものである。本会合においては、WP6A へのリエゾン返書及び ITU-R 暫定勧告草案 M.[AERO-WIDEBAND-HF]に向けた作業文書、議題 1.9 の CPM 文書に向けた作業文書の作成が行われた。本会合における議題 1.9 に関する議論動向について、審議が行われた文書毎に以下に記載する。

5B/230 (イラン)について、議長より説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題の対象となる周波数帯の割り当てリストが掲載されており、技術的特性や運用パラメータは MIFR で確認することができることに留意しているというもの。特段のコメントはなく、情報として了知された。

5B/234(WP5A)について、議長より説明がなされた。具体的には、2,850 - 22,000kHz の AM(R)S 向けデジタル航空 HF 技術対応のための the Radio Regulations Appendix 27 のレビューについて、当該周波数帯に関連する技術情報およびガイドラインが含まれているとして、ITU-R 勧告 M.1808 及び M.1825 を紹介する WP 5A から WP 5B 宛でのリエゾン返書である。特段のコメントはなく、情報として了知された。

5B/254(WP6A)について、議長より説明がなされた。具体的には、2021 年 3 月の会合への寄稿及び、暫定草案に係る作業文書が更新された場合に情報提供を行うことを表明したことについて謝意を示すとともにデジタル航空 HF 技術導入のための移行協定の提案や、2850-22000kHz の航空移動（ルート）サービスのための付属書 27 の修正につながる可能性についての指摘と暫定草案における航空広帯域 HF の技術・運用的な特性について、より多くのパラメータの調査及び、互換性の分析が開始されていないことについての指摘を行う WP 6A から WP5B 宛のリエゾン返書である。これに対し、リエゾン返書が作成され、TEMP/139 として出力され、WP5B 宛てに送付されることとなった。

5B/306 (米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、米国からの、WRC-23 議題 1.9 の作業計画提案である。イランから、当入力文書は作業計画の一般的な記載要領に従っていないとの指摘があり、当指摘を踏まえて、他の作業部会の作業計画を参照のうえでエディトリアルな修正がなされた。

5B/308(米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、今後のオートメーションシステムで必要とされる増加したデータレート送信を可能にするため、マルチプル 3 kHz チャンネルの同時使用を可能にする RR 付録 27 の更新を求める、米国からの議題 1.9 の initial CPM 文書草案に向けた提案である。イランから、Executive Summary に関し、記載要領に従っていないとの指摘があったことを踏まえ、オフラインディスカッショングループが設置され、エディトリアルな修正が実施され、Working document towards draft CPM text for WRC-23 agenda item 1.9 - Chapter 2 - Aeronautical and maritime issues が TEMP/140 として出力された。

5B/307(米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、米国からの ITU-R 新暫定報告草案 M.[AERO-WIDEBAND-HF] に向けた提案で、前回の会

合で構築した WBHF システム特性、研究の共有及び規制の考慮に関するフレームワークに基づき、現在入手可能な情報による作業を求めているもの。これに対し、イランから、用語法に関する要修正箇所の指摘があった。

5B/330 (フランス) について、フランスより説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題 1.9 に関するフランスからの紹介文書であり、広帯域 HF システムの要素及び技術的特性について取り纏めている。特段のコメントはなく情報として了知された。

5B/307 及び 330 が統合された Working document towards preliminary draft new report ITU-R M. [AERO-WIDEBAND-HF] ELEMENTS AND TECHNICAL CHARACTERISTICS RELATED TO WRC-23 AGENDA ITEM 1.9 についての検討のため、オフラインディスカッショングループが設置され、TEMP/138 として承認され、Annex 32 として議長報告に添付されることとなった。

2.2.5 WRC-23 議題関連 1.10 (非人命保護用途の航空移動アプリケーションのための航空移動業務への新規分配のための研究の実施)

入力文書: 5B/230(イラン), 5B/233(WP 5C), 5B/235(WP 5A), 5B/247(WMO), 5B/276(WP 7C), 5B/316(WP 3K, WP 3M)), 5B/282(ロシア), 5B/299(米国), 5B/314(フランス、ドイツ)

出力文書: 5B/TEMP/142, 5B/TEMP/143

議題 1.10 は 22-22.21GHz 帯における共用検討を実施するとともに、航空移動業務への新規分配を目処に、15.4-15.7GHz 帯における共用検討を実施するものである。本会合においては、主に本議題に関する作業文書の作成が行われた。本会合における議題 1.10 に関する議論動向について、審議が行われた文書毎に以下に記載する。

5B/230 (イラン)について、イランより説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題の対象となる周波数帯の割り当てリストが掲載されており、技術的特性や運用パラメータは MIFR で確認することができることに留意している。特に大きな指摘はなく、情報として了知された。

5B/233 (WP 5C)について、議長より説明がなされた。具体的には、15.4-15.7 GHz、22-22.21 GHz 及び隣接する周波数帯の固定業務について、当該周波数帯に関連する技術情報およびガイドラインが含まれているとして、勧告の情報提供をしている WP 5B 宛のリエゾン返書である。本会合では特に議論はなく、情報として了知された。

5B/235 (WP 5A)について、議長より説明がなされた。具体的には、15.4-15.7 GHz 及び 22-22.21 GHz 周波数帯の陸上移動業務について、当該周波数帯に関連する技術情報およびガイドラインが含まれているとして、以下の勧告を情報提供している WP 5B 宛のリエゾン返書である。本会合では特に議論はなく、情報として了知された。

5B/247 (WMO)について、議長より説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題に関する WMO の見解を示している。本会合では特に議論はなく、情報とし

て了知された。

5B/276 (WP 7C)について、米国より説明がなされた。具体的には、ITU-R 勧告 RS.1861 の暫定改訂草案に係る 15.35-15.4GHz 及び 22.21-22.5GHz の周波数帯における、EESS センサの技術的特性と運用パラメータについて以下の情報を提供しているリエゾン返書である。特に大きな指摘はなく、情報として了知された。

5B/316 (WP 3K, WP 3M)について、米国より説明がなされた。具体的には、ITU-R 勧告の情報を提供しているリエゾン返書である。ドイツより、いつ 20GHz 帯に拡張する”propagation model”を示すのか分からないとの指摘があった。それに対し、米国は WP 3M 及び WP 3K からの質問に対しての暫定リエゾン返書を作成するとのコメントがあり、情報として了知された。

5B/282 (ロシア)について、ロシアより説明がなされた。具体的には、ITU-R 新暫定報告草案 [NON-SAFETY AMS]に向けた作業文書に対する改定提案である。ロシアより、パラメータのアップデートを提案するための修正版を提供するとのコメントがあった。特に大きな議論はなく、一部エディトリアルな修正が行われ、情報として了知された。

5B/299 (米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、22-22.21 GHz の新規 AMS 割当ての可能性及び 22.21-22.5 GHz の EECS (passive) の隣接バンドの互換性研究の開始を求めた、ITU-R [NON-SAFETY AMS]の新暫定報告草案に向けた更新の提案である。特に大きな議論はなく、情報として了知された。

5B/314 (フランス、ドイツ)について、ドイツより説明がなされた。具体的には、ITU-R 新暫定報告草案 M.[NON-SAFETY AMS]に向けた作業文書における提案文書である。一部エディトリアルな修正が行われた以外は、特に議論はなく情報として了知された。

5B/TEMP/142 について、議長より説明がなされた。具体的には、議題 1.10 に関連した ITU-R 新暫定報告書[NON-SAFETY AMS CHARACTERISTICS AND SHARING STUDIES]に向けた作業文書である。WP5B プレナリにおいて特に議論はなく、情報として了知された。

5B/TEMP/143 について、議長より説明がなされた。具体的には、WP 3K 及び WP 3M に対するリエゾン文書である。WP5B プレナリにおいて承認された後、WP 3K 及び WP 3M に送付された。

2.3 WG 5B-3 : Maritime (海上移動業務) 関連

WG 5B-3 議長は Mr. J. Huang (中国) が担当し、20 件の入力文書について審議を行い、12 件の出力文書を作成した。

WG 5B-3 は、トピックスごとにサブワーキンググループ (SWG)、ドラフティンググループ (DG) 及びオフライン DG を立ち上げ、各々以下表に示す検討体制の下、審議を行った。

WG 5B-3 の審議体制表

SWG/DG	主要事項	議長
SWG-1.11	WRC-23 議題 1.11 (GMDSS 及び e-navigation) 関連	Mr. C. Rissone (フランス)
DG-DSC	DSC (自動回線接続追加及び NBDP 削除) (ITU-R 勧告 M.493- 15 及び M.541-10) 関連	Mr. H. VON ARNIM (ドイツ)
DG-M.585	Numbering (ITU-R 勧告 M.585-8) 関連	Mr. J. STEENGE (オランダ)
DG-M.1371	AIS (ITU-R 勧告 M.1371-5) 関連	Mr. S. Bober (IALA)
DG-M.2092	VDES (ITU-R 勧告 M.2092-0) 関 連	Mr. S. PIELMEIR (デンマーク)
DG-M.[LED-EMI]	LED 照明システムの EMI 関連	Mr. R. NORSWORTHY (米国)
DG-M.2116	4 400-4 990 MHz 帯海上移動業務 技術的特性 (ITU-R 勧告 M.2116- 0) 関連	Mr. T. KING (米国)
Offline- M.2135	AMRD (ITU-R 勧告 M.2135-0) 関 連	Mr. J. SCHULTZ (米国)

2.3.1 WRC-23 議題関連

入力文書：5B/225 Annex 8、9 (前回 WP 5B 議長報告)、240 (WP 4C)、260 (WP 7D)、313 (ドイツ)

出力文書：5B/TEMP/110、111、113、114

WRC-23 議題 1.11 は、決議 361 (WRC-19 改) による海上における遭難及び安全に関する世界的な制度 (GMDSS) の近代化及び e-navigation 実施のための規制条項の検討であり、resolves 1 において GMDSS 近代化、resolves 2 において e-navigation の実施、resolves 3 において GMDSS 追加衛星システム (中国の BeiDou (北斗) 衛星システムを想定) 導入が審議されている。回章 CA/251 により、resolves 1 及び resolves 2 は WP 5B の所掌とされているが、resolves 3 の研究及び CPM テキスト案の作成は WP 4C の責任とされている。

新規周波数分配

WP4C からの resolves 3 (GMDSS 追加衛星システム) に関する審議状況報告のリエゾン文書 (5B/240) が紹介された際に、resolves 3 に関係する新規周波数分配は不要である点が説明された。

SWG 議長は、resolves 1 (GMDSS 近代化) にて新しい周波数分配が必要かどうか確認したいとし、NAVDAT など新しくシステムが追加になるかもしれないが、海上移動業務内であり、IMO NCSR 8 においても議論されたが新規周波数分配は不要であると理解していると説明され、反対の意見は出されなかった。

SWG 議長は、resolves 2 (e-navigation 実施) に関しても、e-navigation は IMO に

において長期間検討されてきているが、これまで新規周波数分配の要求は出されていない、また e-navigation へ VDES や NAVDAT が導入されるとしても新規周波数分配は不要と考えていると説明され、ドイツは、IMO は e-navigation に関して全く文書を出力しておらず、何が e-navigation なのか不明であることが課題であると、SWG 議長は同意し、IMO へ本議題に関する情報提供を依頼するリエゾン文書を送付したいとした。しかしながら、SWG 議長は、リエゾン文書が来年開催予定の IMO NCSR 9 にて審議されるとすると IMO からの返信は 2022 年 5 月予定の WP 5B となり、CPM テキストの締切りが近く審議の時間がとれない可能性もあると懸念を示し、オランダは、IMO NCSR 9 での審議では遅いため、本年 11 月開催予定の IMO/ITU 合同専門家会合 (EG) に間に合うよう、今回会合にて IMO へのリエゾン文書を提出するべきであると提案した。ドイツは、EG にて、この内容を議論できるのか確認し、SWG 議長は EG にて WRC-23 議題の IMO ポジションを審議することになっていると説明した。

CPM テキスト案

SWG 議長から、前回 WP 5B 議長報告添付文書 (5B/225 Annex 8) にドイツからの入力文書 (5B/313) 及び WP 4C での resolves 3 に関するリエゾン文書 (5B/240) を統合した文書が準備され審議された。

2/1.11/2 背景の 2/1.11/2.3 GMDSS 追加衛星へ WP 4C の審議結果が挿入された。

2/1.11/3 研究結果のまとめと分析、2/1.11/3.1 GMDSS 近代化へ、NBDP に関する ITU-R 勧告として ITU-R 勧告 M.476-5、ITU-R 勧告 M.625-4 及び RR 第 51.41 号にて参照している ITU-R 勧告 M.627 が、また、自動回線接続 (ACS) に関する ITU-R 勧告 M.493 及び ITU-R M 勧告 M.541 が改定されることが追記された。

2/1.11/4 Method、2/1.11/4.1 Issue A GMDSS 近代化へ、Method A1 として IMO の決定に従い、GMDSS として遭難警報に使用されなくなる NBDP 周波数の RRAP15、AP17 からの削除及び MF/HF 帯への ACS 導入が追記された。ACS 用の周波数としては、RR AP17 にて削除する NBDP 周波数を利用することが提案された。また、NBDP 削除に伴い RR 第 32.21A 号、第 32.34A 号、第 32.47 号、第 33.8 号、第 33.20 号、第 33.31 号、第 33.35 号、表 47-1、第 51.40 号及び第 51.41 号の修正及び第 32.24 号、第 32.38 号、第 32.48 号、第 33.13 号及び第 33.36 号の削除が提案された。Method A2 として、レーダー-SART の代わりとして AIS SART が利用できるような RR 第 31.7 号の修正が提案された。韓国は、RR 第 51.41 号の ITU-R 勧告 M.476-5 の削除について懸念を示し、ドイツは、ITU-R 勧告 M.476 は、M.625 に置き換わっていると説明し、SWG 議長は、RR 参照勧告を削除するには WRC 及び SG にて多くの手続を踏む必要があることを説明した。イランは、RR 参照勧告を削除することは別の WRC 議題にて審議するべきとし現時点では反対を示した。議長は、NBDP 削除及び ACS 追加、それぞれに関する IMO の出力文書を参照するように追記した方がよいとし、現在開催中の IMO MSC 103 から文書が出力された後に追記することを提案した。韓国は、ACS について自動でリンクを設立する ALE との違いは何か質問し、SWG 議長は、IMO NCSR 8 にて ACS とされたとし、ドイツは、DSC を利用することが ALE と異なり、基本的な考えは同じであるが ALE と混同しないように、またロイヤリティの課題もあり ACS としていると説明した。イランは、WRC には対象分野の専門家のみ参加するわけではないため、Method はできる限り少なくすること、アドバンテージとディスアドバンテージはバイアスが加わるため Method へは入れないことを提案した。SWG 議長は、ここでは Method A1 と A2 は別の課題となっているが、

今後の議論で1つのパッケージにまとめていきたい、また、アドバンテージは、現段階ではコメントの1つと考えている、次回ドイツからさらに入力を期待すると説明した。イランは、ポジティブなアイデアであれば Method の中に含めた方が良くアドバイスし、議長は、Advantage の語句を削除することを提案し合意された。ドイツは、イランに感謝し、今後の審議で考慮するとした。

その他、エディトリアルな修正がなされ、次回 WP 5B 会合へ持越すことで WG 5B-3 へ上程されることとなった。

WG 5B-3 及び WP 5B プレナリにて特段議論されず議長報告へ添付され次回 WP 5B 会合へ持越すことで合意された。(5B/TEMP/113)

作業計画

議長から、イランからの提案に従い、前回 WP 5B 議長報告添付文書 (5B/225 Annex 9) に今回会合にて審議したことを記述し更新したと説明され、特段コメントなく、議長報告へ添付することで WG 5B-3 へ上程されることとなった。WG 5B-3 議長は、IMO からの情報レビューに関して、今回研究会期第4回では IMO から正式な回答が得られないため、第5回にてレビューできるよう修正提案し合意された。WP 5B プレナリにて特段議論されず議長報告へ添付されることで合意された。(5B/TEMP/114)

リエゾン文書

SWG 議長から、今後作業を進めるため、IMO からの情報が必要なためリエゾン文書を作成したいとし、タイトルへ、WP 4C にて resolves 3 について追加の情報を提供できるよう INITIAL を追記したと説明された。主な内容は以下のとおり。

GMDSS 近代化

- ・ NBDP の遭難通信関連削除のための RR 改定案を準備中、海上安全情報 (MSI) として NBDP を継続して使用すること
- ・ 自動動回線接続システム(ACS)の MF/HF 導入について、削除する NBDP 遭難周波数を ACS にて使用したいこと、関連勧告を改定すること
- ・ VHF DSC EPIRB の削除を検討していること

e-navigation

- ・ e-navigation にて使用するサービスの明確化を望むこと
- ・ 性能要件情報が必要であること
- ・ NAVDAT 及び VDES が使用される可能性があると考えていること

追加衛星システムの導入

- ・ WP 4C にて研究されていること、IMO の審議状況及び認証予定時期の提供を要求

エディトリアル修正がなされ、WG 5B-3 へ上程されることとなった。

WG 5B-3 議長は、11月の次回 WP 5B 会合までに IMO から回答をもらえるのか確認し、SWG 議長は、NCSR は来年 2022 年に予定されている、IMO/ITU 合同専門家会合(EG)は今年の 11 月予定であり、ITU への返信リエゾン文書案を作成する予定、EG の報告書を ITU へ情報提供できると考えていると説明した。ドイツは、EG からの情報はドラフトであり、正式な返信は NCSR からになると懸念を示した。IMO は、NCSR は、2022 年 1 月か 2 月を予定しているが未定である、リエゾン文書送付は、NCSR 承認後で EG から送付ができないこととなっていると説明した。

IMO へのリエゾン文書は WP 5B プレナリにてエディトリアル修正がなされ承認された。(5B/TEMP/110)

また、WP 4C 及び WP 7D へ CPM テキスト案を送付するリエゾン文書が作成され承認された。(5B/TEMP/111)

2.3.2 DSC (自動回線接続追加及び NBDP 削除) (ITU-R 勧告 M.493-15 及び M.541-10) 関連

入力文書： 5B/225 Annex 17 (前回 WP 5B 議長報告)、264 (日本)、337 (ドイツ)

出力文書： 5B/TEMP/115、116

GMDSS 近代化の議論において、MF/HF 無線システムは引き続き使用することとされ、専任の無線通信士でなくとも通信設定ができるように、デジタル選択呼出装置 (DSC) を用いた MF/HF 帯の周波数自動選択による自動回線接続システム (ACS) が IMO において要求されている。DSC の技術特性は ITU-R 勧告 M.493-15、運用手順は ITU-R 勧告 M.541-10 で定められており、DSC を用いた ACS の導入には両勧告の改定が必要となる。前回 WP 5B 会合にて ITU-R 勧告 M.493-15 の改定案を日本より提案し ITU-R 改定勧告草案 M.493-15 に向けた作業文書として議長報告へ添付され今回会合へ持越された (5B/225 Annex 17)。また、IMO の決定に従い狭帯域直接印刷電信装置 (NBDP) の遭難警報関連削除が必要とされている。今回会合へは、ITU-R 勧告 M.493-15 の NBDP 関連削除の追加改定案 (5B/337) がドイツより提案され、ITU-R 勧告 M.541-10 の ACS 関連追加及び NBDP 関連削除の改定案 (5B/264) を日本より提案した。

ITU-R 勧告 M.493-15

DG 議長から IMO の決定に従い前回会合に日本から ACS 関連の変更が入力された作業文書へ、追加として VHF DSC EPIRB 及び NBDP 関連を削除する提案であるとされ、変更点毎に入力文書が紹介され審議された。米国は、変更提案を支持するとし、routine の NBDP 関係は、今後も使用する主管庁もあるかもしれないが GMDSS として使用しないのであれば削除する方向で進めるべきと改定に賛成を示した。DG 議長は、この勧告は、MF/HF 無線機器の基礎となっており、NBDP 関連を削除した場合に機器に含まれなくなるかもしれない懸念があり注意が必要と説明した。フランスは、IMO にて NBDP は遭難通信では使用しないとなったが、海上安全情報 (MSI) の放送として今後も NBDP を使用すると理解しているが正しいか確認し、議長は、そのとおりであり、影響がないように注意深く検討しなければならないとし、また、情報として新しい MF/HF 無線機器は NBDP 放送受信を含むことになるだろうと説明した。韓国は、MSI の NBDP 放送受信を残す必要があることを考慮し検討すべきであると述べた。

入力文書を反映した、ITU-R 改定勧告草案 M.493-15 に向けた作業文書は、WG5B-3 へ上程することで合意された。

WG 5B-3 及び WP 5B プレナリにて特段議論されず議長報告へ添付され次回 WP 5B 会合へ持越すことで合意された。(5B/TEMP/115)

ITU-R 勧告 M.541-10

DG 議長から、日本からの ACS 手順の追加と NBDP 関連の削除の勧告改定作業提案であると説明され、この勧告は RR の参照勧告であるので注意深く扱う必要があることが強調された。

DG 議長は、説明文にある図を勧告本文に入れるかどうかを確認し、フランスは、文章のみでは理解が難しいため本文に入れることを提案した。韓国は、図で使用している用語をわかり易くするべきであるとし、start が不要ではないかと提案し、フランスは支持した。DG 議長は、図を本文に入れたいとし今後見直していくとした。DG 議長は、2.4 Ship station initiates call to ship station の部分は見直す必要があるとし、今後の入力を促した。DG 議長は、ACS で使用する周波数をどう扱うかアイデアを求め、フランスは、WRC の決定前に周波数を記述することは無理であることは明確であるとし、今後の課題となった。

DG 議長は、この勧告は RR 参照勧告なので、改定を進めるかどうかを確認し、フランスは変更を加えることは可能であるが WRC にて十分な説明が必要であるとし、米国はフランスを支持し、本当に注意深く検討することが必要であると述べた。

入力文書は改定作業を進めることで合意され、ITU-R 改定勧告草案 M.541-10 に向けた作業文書として、WG 5B-3 へ上程することで合意された。

WG 5B-3 及び WP 5B プレナリにて特段審議されず議長報告へ添付され次回 WP 5B 会合へ持越すことで合意された。(5B/TEMP/116)

DG にて、会合間の CG は必要か確認し、韓国は不要とし、フランスが支持し、CG は設けられないこととなった。また、フランスは、2 つの勧告の変更について IMO へ情報提供することを提案し、DG 議長は、WRC-23 議題 1.11 のリエゾン文書に情報を入れることを依頼し了承された。

2.3.3 Numbering (ITU-R 勧告 M.585-8) 関連

入力文書： 5B/225 Annex 10(前回 WP 5B 議長報告)、263(韓国)、265(CIRM)、277 (BR)、279 (ドイツ、エストニア、フランス、マルタ、オランダ、スイス)

出力文書： 5B/TEMP/149

海上移動業務で使用する MMSI 等の識別番号を定めた、ITU-R 改定勧告草案 M.585-8 (Annex 2) (5B/225 Annex 10) に関して、韓国、CIRM 及びドイツ他からの入力文書 (5B/263、265 及び 279) にて、自律型海上無線機器 (Annex 2、Section 2、4.2 AMRD グループ B) に関連する記述を明確化する提案及び BR からの入力文書 (5B/277) にて、用語の修正が提案された。

新 3 桁プリフィックス"979"の AMRD グループ B への適用に対し意見が分かれ収束しなかった。主な主張は以下のとおり。

アイルランド及び英国は、AMRD グループ B は、WRC-19 にて AIS 1 や AIS 2 とは別の特定のチャンネル 2006 を使用することとなったため、MMSI の考えに従った番号付与は不要であるとし個別のデバイスを識別するためにデバイス毎の別体系の番号付与が必要と反対し、ドイツ及びフランスは、AMRD グループ B を航海機器への表示のため、他の AIS 技術を利用した機器と明確に識別するために以前に合意されたプリフィックス"979"の利用を支持し、AIS 技術では番号は 9 桁に制限されているため個別デバイスの識別には、例えば送信メッセージに個別識別情報を

含めるなど別の手法をとることを提案した。BRは、「プリフィックス”979”のみで将来数多く運用されると予想される AMRD グループ B に対して不足することはないか MMSI リソース不足に対応できるか懸念を示し更なる研究が必要であると意見した。

ITU-R 改定勧告草案 M.585-8 (Annex 2) は、AMRD グループ B の番号付与に関して合意が得られず次回 WP 5B 会合へ持越すことで WG 5B-3 へ上程された。WG 5B-3 にてエディトリアル修正がなされ、WP 5B プレナリにて特段審議されず議長報告へ添付され次回 WP 5B 会合へ持越すことで合意された。(5B/TEMP/149)

また、入力文書も次回 WP 5B 会合にて議論するため持越すことを議長報告へ記載することとなった。

2.3.4 AIS (ITU-R 勧告 M.1371-5) 関連

入力文書：5B/225 Annex 11 (前回 WP 5B 議長報告)、266 (CIRM)、322 (IALA)
出力文書：5B/TEMP/147

船舶自動識別装置 (AIS) の技術特性を定めた ITU-R 改定勧告草案 M.1371-5 (5B/225 Annex 11) に関して、前回 WP 5B 会合にて、IMO、CIRM 及び IALA へ変更点を確認するリエゾン文書を発出したところ、CIRM 及び IALA からは返信リエゾン文書 (5B/266 及び 322) が入力されたが、IMO からは回答がなかった。

ドイツは、歴史的に AIS は IMO により導入されたシステムであり、AIS 関連の改定作業の開始は、CIRM 及び IALA から IMO へ直接入力し IMO にて決定され ITU へ連絡されるべきで、それまで ITU は作業を開始するべきではないと審議に対する懸念を述べた。DG 議長は、同意し、まだ IMO から返信リエゾンを受け取っていないとし、IMO に状況説明を求め、IMO は、NCSR 8 にてリエゾン文書が審議されたが、さらなる検討が必要であるため 11 月の IMO/ITU 合同専門家会合 (EG) にて議論し、NCSR 9 へ報告することになっていると説明された。フランスは、EG から直接 ITU へリエゾン返信ができるか確認し、IMO は、EG の付託条項には含まれておらず NCSR 9 へ報告することになっていると回答した。フランスは、審議結果を ITU へ報告することはできるか確認し、IMO は、審議結果を報告することは可能であると考えていると回答した。フランスは、EG 議長として、CIRM 及び IALA は EG に参加し文書入力することを強く推奨した。ドイツは、航法関連はどうするのか、AIS は SOLAS 条約付属書第 IV 章でなく、第 V 章であり、Navigation status や Dangerous cargo などは EG では審議できないとし、IMO とのコミュニケーションの困難さを述べ、作業が進まないとして述べた。英国は、ドイツを支持し、多くのメッセージは航法に関係しているため、航法専門家の意見が必要であると述べた。フランスは、EG にて作業範囲でないとしたら、NCSR へフラグを上げることができ、審議加速に繋がるため EG への入力を依頼したいと説明した。ドイツは、各主管庁から NCSR 9 への入力にも繋がるので有用であると支持した。米国は、フランスを支持し、CIRM 及び IALA から EG へ入力すべきであると述べた。

ドイツから、CIRM 及び IALA へ IMO に直接連絡するべきとのリエゾン文書案が提示され、米国から、勧告改定を進めるために IMO、IALA 及び CIRM の 3 者は密接に連絡を取り合うことを趣旨とした簡易案が提出され、米国、ドイツ、英国及び CIRM が中心となり、ドラフティングされた。議論の中で、ドイツは、ASM に関して記述することにこだわりを示したが、今回のリエゾンでは趣旨から離れ焦点がぶれるため、明記しないことが提案され、米国及び英国は支持し、DG 議長は、ここ

では特段 ASM には言及しないと、英国は、existing message に ASM も含まれていると考えると、必要であれば IMO にて議論可能であると説明し米国は支持した。フランスは、IMO がタイトルに含まれていないが、IMO へも送付するか確認し、DG 議長は、IMO へ情報が必要であり含めたいとし、フランスは、アクションは CIRM と IALA であり、IMO へはコピーを提案した。ドイツ、英国及び米国は、フランスを支持した。

CIRM 及び IALA へのリエゾン文書が作成され、WG 5B-3 へ上程された。

WG 5B-3 及び WP 5B プレナリにて特段議論されず承認された。(5B/TEMP/147)

2.3.5 VDES (ITU-R 勧告 M.2092-0) 関連

入力文書：5B/225 Annex 16 (前回 WP 5B 議長報告)、296 (米国)

出力文書：5B/TEMP/146

VHF データ交換システム (VDES) に関して、WRC-19 議題 1.9.2 において VDES への衛星コンポーネント導入が合意され、VDES の周波数帯が海上移動衛星業務に追加で周波数分配された。VDES の技術特性を定めた ITU-R 勧告 M.2092-0 を WRC-19 の結果に合わせるために、衛星通信のプロトコル等を規定した ITU-R 改定勧告草案 M.2092-0 (5B/225 Annex 16) が作成されている。今回合合では、米国から語句修正とともに[PRELIMINARY]を外し ITU-R 改定勧告案 M.2092-0 としての格上げ提案が入力され、語句修正がなされた。

DG 議長より、今回合合で Preliminary を外して「草案」から「案」へ昇格させて 11 月の SG 5 へ送るべきか、「草案」のままとして 11 月の WP 5B で再度審議を行うべきかが問われた。カナダより、本改定案は非常に安定しているが、ページ数が多く複雑なため、今後数か月かけて語句修正を行うために、Preliminary のままとすべきとされた。ノルウェーは Preliminary 削除を提案した。議長より、今回合合のどのタイミングで Preliminary を外せるのかが問われ、フランスより、WP 5B プレナリで Preliminary を外せるとし、DG レベルではタイトルを[Preliminary]として上程できるとされ、Preliminary の削除を支持し、米国は支持した。中国 (WG 5B-3 議長) より、Preliminary を外す提案を WP 5B プレナリに行く前に、WG 5B-3 レベルでコンセンサスが必要とされた。タイトルを[Preliminary]として WG 5B-3 へ上程されることとなった。

WG 5B-3 にて、DG 議長から説明され、今回合合では内容の修正はされず、語句修正のみ行われたため、Preliminary を外す検討が要請された。米国より、本改定案の技術的記載は非常に安定であるため Preliminary を削除して昇格すべきとされ、ノルウェーは米国を支持した。カナダより、安定しているが、今回合合で昇格する場合はいくつかのコメントをしたいとされた。WG 5B-3 議長より、文書の昇格に関して反対意見がなかったため、WG 5B-3 では Preliminary を外すことに合意し、WP 5B に上程したいとされた。カナダより、Scope に記載の VDES のコンポーネントについて疑義が示され、フランスより、VDE に terrestrial component と satellite component がある旨を追記する提案がされ、米国及びニュージーランドより語句修正がされた。ノルウェーより、タイトルに VHF maritime mobile band と記載があるが、maritime mobile satellite band を追記する必要が無いのかが問われ、フランスより maritime mobile band を削除する提案等がされたが、ニュージーランド提

案の in the RR Appendix 18 とすることが採用された。カナダより、タイトルに in the VHF maritime mobile band と記載されているとされ、タイトルから mobile が削除された。カナダより、recommends 2 に in accordance with Annex 2 とあるが、Annex 2 に記載されている内容 (the ASM and VDE channels) と異なるのではないかとされたが、フランスより問題ない旨が説明され、米国より recommends 2 の修正提案がされた。カナダより、本勧告案に 2 つのファイルが埋め込まれていることについて、どのように扱うのか問われ、BR より、最終的に埋め込み文書は添付文書として勧告が発行されると説明された。

WG 5B-3 では Preliminary を外すことに合意したが、最終的には WP 5B で審議されるとして、タイトルの表記を [Preliminary] として WP 5B へ上程することが合意された。

WP 5B プレナリにて、主に以下の審議がなされ、今回合会では昇格せずに、エディトリアル修正のうえ草案のまま議長報告に添付することが合意された。(5B/TEMP/146)

WG 5B-3 議長から、本勧告改定の経緯が説明され、十分な審議を経て合意されている旨、紹介がされた。ATDI から、2 つのコメント、目次が必要、References の RD-4 で記載している勧告は本文で参照されていないのではないかと指摘がされた。さらに、References の記載順は、ITU-R 勧告から始めるべきとされた。ドイツから、RD-1 等の Reference 番号は、本文中で使用している参照番号なので保持し、記載順も変更する必要がないとされた。イランから、タイトルの “VHF maritime band” は RR に定義がない用語なので修正が必要とされた。ドイツから、VHF maritime band の代わりに周波数範囲 (156.025-162.025 MHz) をタイトルに挿入する提案がなされた。イランから、Glossary 記載の abbreviation に一貫性がないと指摘され、WP 5B 議長から、本勧告で使用されている用語が記載されていると理解しているとされた。イランから、considering e) に shall の記載があるので shall を削除すべき、また recognizing は should を使うべきでないとされた。イランから、エディトリアル修正が必要な箇所が多いので、本勧告を今回合会 SG 5 に上程する緊急性があるのか問われた。ATDI から、修正箇所が多いので議長報告に添付して、次回合会では昇格して SG 5 に送る提案がなされた。フランス及び米国から、キャリーフォワードに賛成できるが、次回合会ではエディトリアル修正のみにすべきとされた。BR から、変更履歴の使用方法に疑義が示された。フランスから、既存の Annex を全て削除し、全て新たな Annex としたので、全て新テキストとなっている旨が説明された。イランから、summary of revision に全ての Annex を刷新した旨を記載すべきとされた。

2.3.6 LED 照明システムの EMI (ITU-R 報告 M.[LED-EMI]) 関連

入力文書：5B/225 Annex 31 (前回 WP 5B 議長報告)、236(WP 1A)、298(米国)、336 (オランダ)

出力文書：5B/TEMP/112、117

前回 WP 5B 合会において、LED 照明システム及びその他の意図しない発生源からの電磁干渉(EMI)に対する船上設置された無線受信機の保護のための条件に関する ITU-R 新報告草案 M.[LED-EMI]に向けた作業文書が作成された (5B/225 Annex 31)。今回 WP 5B 合会へは米国から、現在の EMI 標準にて規定されている値と提案する値の違いの説明や受信強度表示 (RSSI) を用いた船上への装備後の EMI 追加試験方法などを追記する提案がなされた (5B/298)。

ドイツは、RSSI による試験方法について、商船において、試験を満たさなかった場合、認証された装備済みの機器を撤去できるのか、法的にも懸念があると意見した。DG 議長は、航海灯が IEC 60945 にて認証されているものでも問題となっているため確認方法を提案していると説明し、将来的に、試験を満たさない場合、装備してはならないことを IEC 60945 に追記することも考えていると説明した。ATDI は、アンテナパターンとして参照している ITU-R 勧告 F.1336 は複雑であり、シンプルな F.699 と M.1851 とするべきと提案し、議長は、VDES の勧告でも参照しているが、AIS にて使用されている F.1336 のホイップアンテナの図を示し、F.1336 で良いと考えていると説明した。ドイツは、テストラボにて CISPR で規定している以外のレベルも測定できるのか懸念があるとし、議長は、可能であると説明した。オランダからのコメント入力 (5B/336) については、LED 灯以外の干渉源及びリスクベースアプローチの 2 点を将来の作業のためにノートするとされた。

ITU-R 新報告草案 M.[LED-EMI]に向けた作業文書は更新され、次回 WP5B 会合へ持越すことで WG 5B-3 へ上程された。WG 5B-3 及び WP 5B プレナリにて特段議論されず議長報告へ添付され次回 WP 5B 会合へ持越すことで合意された。(5B/TEMP/117)

WP 1A からのリエゾン文書 (5B/236) に関して、DG 議長は、測定の分解能帯域幅(RBW)についての WP 1A への返信リエゾン文書案を示し審議したいとした。ATDI、CIRM 及びドイツからエディトリアルな修正がなされた。米国は、WP 1A が CISPR とのリエゾンをマネージするようになっていたと確認し、ATDI は、WP 1A は WP 5B からの入力にて作業すること、CISPR のコンタクトに 2 名がなっていて、CISPR へ参加していると説明した。米国は、内容の確認が必要なことを主張しオフラインにて調整し WG 5B-3 にて確認することとなった。

WG 5B-3 にて、米国から技術的結論でまだ合意するには時期尚早の内容が含まれていたとして、修正提案が提出された。また、米国は次回 WP 5B 会合へ追加の技術的情報を提出する予定と紹介され、DG 議長は、課題は 25 kHz 帯域幅での干渉測定であり、冗長な内容が含まれていた、WP 1A にて作業するための内容は失っていないと補足した。日本、フランス、ドイツ、IMO 及び CIRM からエディトリアル修正がなされ、LED-EMI に関する WP 1A への返信リエゾン文書案は WP 5B プレナリへ上程することで合意され、WP 5B プレナリにて特段議論されず承認された。(5B/TEMP/112)

2.3.7 4 400-4 990 MHz 帯海上移動業務システム (ITU-R 勧告 M.2116-0) 関連

入力文書：5B/288 (米国)、323 (オーストラリア、フランス他)

出力文書：

WG 5B-2 にて進められている ITU-R 勧告 M.2116-0 の改定作業において、4 400-4 990 MHz 帯を利用する海上移動業務に関しての技術的特性及び保護基準を Annex 2 として追記する提案があり、WG 5B-3 にて Annex 2 のみ審議することとなり、DG 議長が入力文書を統合した文書を準備し審議された。

対象システムの技術的特性として、米国とロシアの 2 つのシステム特性が表として記載された。

2 Operational deployment への記述に関して論点整理がなされ、検討及び記述すべき項目として、以下にまとめられエディタノートが付された。

- ・ システム全体に対する MMS システムが実行する役割

- ・ システムの使用地域
 - ・ MMS システムの運用のための時間利用率
 - ・ 4 800-4 990 MHz 帯域の使用計画（必要なスペクトル、4 800-4 990 MHz 帯域の選択された部分のみを使用する可能性、周波数ホッピング及び例えば 4 400-4 800MHz 帯など別の帯域への移行を含むワークチャネルの選択）
- 審議結果は全て未合意とされ、Annex 2 部分が WG 5B-2 へ送付された。

2.3.8 AMRD (ITU-R 勧告 M.2135-0) 関連

入力文書： 5B/297 (米国)

出力文書： 5B/TEMP/148

WRC-19 で導入が定められた自律型海上無線機器 (AMRD) の技術特性を定めた ITU-R 勧告 M.2135-0 の改定提案が米国より入力 (5B/297) され、オフラインにて作業文書が作成された。なお当初は、AIS の技術特性を定めた ITU-R 勧告 M.1371-5 改定案に AMRD Group B の技術特性を追記する議論が行われていたが、前回 WP 5B 会合にて、AMRD の技術特性は ITU-R 勧告 M.2135-0 の改定に含めることが合意されている。

AMRD Group B として導入される機器について、AIS 技術を利用した AMRD Group B の技術特性を Annex 2 に追記、AIS 以外の技術を利用する AMRD Group B の技術特性を Annex 3 に追記された。

ITU-R 改定勧告草案 M.2135-0 に向けた作業文書が作成され、WG 5B-3 にて特段コメントなく、WP 5B プレナリにて特段議論されず議長報告へ添付され次回 WP 5B 会合へ持越すことで合意された。(5B/TEMP/148)

2.3.9 その他

入力文書： 5B/237(WP 1A)、312 (エストニア、オランダ)

出力文書： -

ITU-R 改定勧告草案 SM.1541-6 に向けた作業文書 (5B/327) が WG 5B-3 で紹介され、特段の議論なくノートされた。

オランダから、海上 VHF 帯のデジタル化に関する新報告作成の検討を要請する入力文書 (5B/312) が WG 5B-3 にて審議された。入力文書では、海上 VHF 帯に AIS、DSC 及び VDES が導入されたことにより、アナログ音声通信用の周波数が逼迫しているとして、25 kHz 幅のアナログチャンネルを 6.25 kHz 及び 12.5 kHz 幅のデジタル化することにより、周波数使用効率の改善ができるとしている。また、エストニア及びオランダで行われた実験結果が添付されており、6.25 kHz の dPMR で現行アナログと遜色ない通信が可能であることや、隣り合う 25 kHz チャンネルの中間の周波数で 6.25 kHz 通信が可能なことなどを示している。

オランダから文書紹介され、ドイツから、ITU-R 報告のフォーマットと違いロゴのついている pdf の添付とした理由が質問され、オランダは、これから ITU-R 報告を作成するための情報提供文書であると説明した。ドイツは、次回 WP 5B 会合に ITU-R 報告のフォーマットにての再提出を提案し、フランスは、新報告にするには次の研究会期に向けてのスコープを明確にする必要があるとした。ドイツは、他の

デジタル方式の追加研究も必要ではないかとし、オランダは、WRC-27 仮議題の VHF デジタル化に向けて更なる検討が必要であるとした。WG 5B-3 議長は、次回 WP 5B 会合へ ITU-R 報告のフォーマットにて再入力してもらい議論したいとし、オランダは了承した。

2.4 WG 5B-4 : Other Issue (その他)

今回の会議で 5B-4 は 2 回開催され、(WRC 23 AI 9.1a Space Deep L sensors)と人間の電磁界への暴露について議論の結果、2 つのリエゾン・ステートメントが作成された。

2.4.1 WRC-23 議題 9.1a) RR における適切な認知と保護という観点での宇宙天気センサに関する技術、運用面の特徴、周波数要求、適切な無線業務の研究の見直し

入力文書：5B/242

出力文書：7C/198

ICAO から、関心のある周波数帯で運用されている航空システムの情報を提供する宇宙用センサについてのリエゾン・ステートメントを受け取った。この情報と口頭で提供されたその他の情報をもとに、WP 7C へのリエゾン・ステートメントを作成した。

2.4.2 ICNIRP(国際非電離放射線防護委員会)電磁界への人間の暴露

入力文書：5B/251、256

出力文書：1A/123

ITU-T SG5 からの文書について検討されたが、特段のアクションは必要なしということ合意された。

2.5 WG 5B-5 : Satellite Related Issues (無人機、議題 1.8 関連)

議題 1.8 について取り扱う WG 5B-5 は、Per Hovstad 氏 (香港) が議長を担当した。会合中に 9 件の入力文書について審議を行い、2 件の出力文書を作成した。

2.5.1 WRC-23 議題 1.8 (決議 155 号及び RR.5.484B の見直し)

入力文書：5B/230 (イラン), 5B/245 (ICAO), 5B/246 (ICAO), 5B/284 (米国), 5B/309 (米国), 5B/310 (米国), 5B/333 (フランス), 5B/338 (AsiaSat), 5B/345 (WP 5A)

出力文書：5B/TEMP/134, 5B/TEMP/135

議題 1.8 は UAS の制御及び非ペイロード通信による固定衛星業務の利用のための決議 155 号及び RR. 5.484B の見直しと適切な規則条項の検討を行うものである。本会合においては、ICAO へのリエゾン返書や、UAS CNPC について、どの行政機関がどのような責任を負うのかについての議論が行われたが、主要な合意を得ることが出来なかった。2021 年 11 月に予定している次回 WP 5B 会合に向けて、CG (Correspondence Group)を設置されることになり、作業計画及び CG 向けの付託事項が作成された。本会合における議題 1.8 に関する

議論動向について、審議が行われた各文書について以下に記載する。

5B/230 (イラン)について、イランより説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題の対象となる周波数帯の割り当てリストが掲載されており、技術的特性や運用パラメータは MIFR で確認することができることに留意している。ドイツより WP5C からの固定サービスや 5A からのモバイルサービスの特性に関する記述がないとの指摘があった。それに対してイランは、MIFR のインフォメーションは公式の情報であると、ドイツの指摘に疑問を呈した。最終的に議長より、事務局に課題における情報の提供を求めれば、次の会合で情報を受け取ることが出来る旨の発言があり、該当文書について情報として了知された。

5B/245 (ICAO)について、ICAO より説明がなされた。具体的には、WRC-23 議題 1.8 に関する ICAO から WP 5B 宛ての Annex 41 to Document 5B/225 に対するリエゾン返書であり、ICAO が作成した SARPs の更新情報を提供している。ドイツより、ICAO と ITU-R の間には考え方の差が僅かにあり、ICAO においては飛行機の安全が主となっているとの発言があった以外に主な指摘はなく、情報として了知された。

5B/246 (ICAO)について、ICAO より説明がなされた。具体的には、議題 1.5-1.7 に関する WP 5B 宛のリエゾン返書であり、用語の使用方法について情報提供をしている。“adversely affects”について、WRC 勧告と同様の意味であるとされているが、イランより、どのようなパラメータを示しているのか分からないため、ICAO への返信には賛同出来ないとの意見があった。また、ICAO の見解を更新するとされていたため、ドイツからは修正版を確認するまで返信を待つべきではないかとの指摘があり、本リエゾン返書に対して返信は行われなかった。

5B/284 (米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、決議 155 の明確化に向けた枠組みの改善案を示している。UAS CNPC の規定要件を含めて決議 169 のフォーマットに置き換えることが示された。ドイツは米国の手法に賛同した一方で、フランスは決議 169 と決議 155 の間では、生命の安全（の取り扱い）が異なるとの見解を示し、懐疑的なスタンスであった。イランは、決議 169 と決議 155 はカテゴリー違いであるとのことから、本改善案に対して反対であった。

5B/309 (米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、ITU-R 新暫定報告草案 M.[UA_PFD]について、FSS と共有する周波数帯の固定サービス保護に必要な pfd の分析を提供し、新報告草案へのステータス更新を提案した作業文書である。PFD の地上局への影響が主な論点となり、ドイツは ICAO の検討において、PFD の地上局への影響は既に考慮されているとの理由から、本提案について賛同的な立場であった。一方で、イランはアンテナ設計を ICAO が行っておらず、アンテナの設計の際の制限を考慮していないとの理由から、反対の見解を示した。ロシアは当該の提案について、結論付けることは時期尚早であるとの立場を示した。意見が対立しており、本会合において結論を得ることは出来なかった。

5B/310 (米国)について、米国より説明がなされた。具体的には、固定衛星に

おける宇宙ステーション運用に使用される、無人航空機システム制御及び非ペイロード地球局の特性に関係し、CNPC Link の特性及びパラメータ値の決定を支援することを提案している、ITU-R M.[UAS cnpc_char]の新たな報告及び新勧告の作成に向けた作業文書である。ドイツからは、ICAO が CNPC Link の特性に関する情報を持っている必要があるとの指摘があった。フランスは、パラメータと特性の提供について、ICAO との責任の所在を明確にすべきとの見解を示した。イランは、決議に対して現状を反映しないで新しい提案を行っているとのことから、批判的な立場であった。

5B/333 (フランス)について、フランスより説明がなされた。具体的には、ICAO が SARPs において当決議の最終版を参照するために、非分離空域における UAS の FSS の仕様を取り扱った決議への ITU 番号 155 の維持を提案した ICAO へのリエゾン返書草案である。ITU と ICAO の責任の所在、特に ICAO からの Annex について、議論の焦点となった。イランからは C2 Link 等の ICAO で用いられている学術用語に対しての疑義があったほか、ICAO が意図している内容についての理解に多くの時間が費やされ、主要な結論を得ることは出来なかったため、コレスポネンシ・グループにおいて議論が行われることになった。

5B/338 (Asiasat)について、議長より説明がなされた。具体的には、UAS CNPC の運用における責任の所在について議論するための追加資料を提供している。本文書では UAS CNPC の運用に係る行政機関の責任について議論がなされ、以下のカテゴリーについてどの機関の責任となるか議論が行われたが、紛糾したためコレスポネンシ・グループで引き続き議論が行われることになった。

- a) UA 地球局が運用される空域の行政機関
- b) UAS CNPC システムが運用されている衛星ネットワークの通知機関
- c) UA 地球局の通知機関
- d) 地上管制局が設置されている地域の行政機関
- e) UAS CNPC システムの運営者が所在する国の行政機関
- f) 航空機の旗国
- g) 任意の行政機関

5B/345 (WP5B)について、イランより説明がなされた。具体的には、WP 5A の管轄下にある無線通信サービスの割当てについて、技術的特性と運用パラメータに関する追加情報のデータベースの更新が適切に考慮すべきであるとされている。更新されるべき情報が論点となったが、地上移動データについて 7 月 23 日までに更新されることが期待されるとの見解で議論は収束し、情報として了知された。

5B/TEMP134 について、議長より説明がなされた。具体的には、議題 1.8 に関する作業計画が示されている。WP5B Plenary にて審議され、参加者より特段大きな指摘はなく、承認された。以下に次回会合における作業計画を示す。

27 th WP 5B meeting [15-26 November 2021]	- 議題1.8に関連する技術調査において使用される情報について、WPからのリエゾン返書のレビュー
---------------------------------------------------------	--------------------------------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> - MIFRIに含まれる地上サービスの技術特性に関する事務局からの情報のレビュー - 実施すべき技術的調査とそれに使用される技術的特性及び基準の決定 - SARPs策定作業に関するICAOへのリエゾン文書の準備及び送信 - 議題1.8のコレスポndenンス・グループの報告書の検討 - 決議155を改定する際に使用されるUAS CNPCの運用に関する原則の議論 - 決議155号の改訂作業の開始 - CPM文書草案に向けた作業文書の準備 - MIFRIに記載されているUA CNPC地球局の特性について、事務局から受領した情報のレビュー - ITU-R M.[UAS CNPC_CHAR]に関する作業文書の更新の検討 - PDNRep ITU-R M.[UA_PFD]に関する更新の検討 - 必要に応じて作業計画の修正
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5B/TEMP135 について、議長より説明がなされた。具体的には、議題 1.8 のコレスポndenンス・グループの日程について示されている。日程について議論が紛糾し、イランからの 3 日間で 2 セッションずつの計 6 セッションの案（これに賛同を得られないならば CG の設置自体に反対する）、ドイツからの 3 日間で 3 セッションずつの計 9 セッションとする案が対立した。最終的には、まずは計 6 セッションでの開催とし、そこで結論に達することができなければ、3 セッションを追加する妥協案で、本文書について 5B Plenary で承認された。

3. 今後の予定

次回 WP 5B 会合における主な審議事項は以下のとおりである。

(1) 無線測位業務関連 (WG 5B-1)

- 勧告 ITU-R M.1638-1 の改訂案検討
- 勧告 ITU-R M.1465-3 の改訂案検討
- 勧告 ITU-R M.1730-1 の改訂案検討
- 勧告 ITU-R M.1796-2 の改訂案検討
- 勧告 ITU-R M.1749-2 の改訂案検討
- 新報告草案 ITU-R M.[FOD EESS SHARE]に向けた作業文書検討
- 新勧告草案 ITU R M.[15.4-15.7 GHz ARNS]に向けた作業文書検討
- 新報告草案 ITU-R M. [RADAR SIMULATIONS]に向けた作業文書検討
- 新報告草案 ITU-R M.[UA AIRBORNE DAA]に向けた作業文書検討
- 新報告草案 ITU-R M.[UA GROUND DAA] に向けた作業文書検討

(2) 航空関連 (WG 5B-2)

- 議題 1.1: 本会合では議論されていない CPM 草案に関する議論が行われると

想定

- 議題 1.6: CPM 草案が持ち越しとなったため、次回会合で議論が行われる想定
- 議題 1.7: CPM 草案が持ち越しとなったため、次回会合で議論が行われる想定
- 議題 1.9: ITU-R 報告 [Aero-Wideband-HF] に関する CPM 草案次回会合で議論が行われる想定
- 議題 1.10: CPM 草案が持ち越しとなったため、次回会合で議論が行われる想定

(3) 海上関連 (WG 5B-3)

- WRC-23 議題 1.11 CPM テキスト案の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.1371-5 の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.2092-0 の最終化
- ITU-R 新報告草案 M.[UHF ONBOARD USAGE]に向けた作業文書の検討
- ITU-R 新報告草案 M.[LED EMI]に向けた作業文書の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.585-8 (Annex 2) の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.493-15 に向けた作業文書の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.541-10 に向けた作業文書の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.2010-1 に向けた作業文書の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.2058-0 の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.2135-0 に向けた作業文書の検討
- ITU-R 改定勧告草案 M.2116-0 に向けた作業文書 (Annex 2) の検討

(4) 無人機、議題 1.8 関連(WG 5B-5)

- 議題 1.8 に関連する技術調査において使用される情報について、WP からのリエゾン返書のレビュー
- MIFR に含まれる地上サービスの技術特性に関する事務局からの情報のレビュー
- 実施すべき技術的調査とそれに使用される技術的特性及び基準の決定
- SARPs 策定作業に関する ICAO へのリエゾン文書の準備及び送信
- 議題 1.8 のコレスポнденス・グループの報告書の検討
- 決議 155 を改定する際に使用される UAS CNPC の運用に関する原則の議論
- 決議 155 号の改訂作業の開始
- CPM 文書草案に向けた作業文書の準備
- MIFR に記載されている UA CNPC 地球局の特性について、事務局から受領した情報のレビュー
- ITU-R M.[UAS CNPC CHAR]に関する作業文書の更新の検討
- ITU-R 新報告草案 M.[UA PFD].に関する更新の検討

4. 次回会合

次回 WP 5B 会合は、2021 年 11 月 29 日（月）から同年 12 月 10 日（金）の土日を
除く 10 日間にわたり、スイス（ジュネーブ）において開催される予定である。

表 6 : 入力文書一覧

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
226	WP 5A	Reply liaison statement to Working Party 1A (copy to Working Parties 5B and 5D for information) - Liaison between ITU-R and CISPR on the protection of radio services in the 6-40 GHz frequency range	Plenary	-
227	WP 5C	Reply liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Parties 1B, 3J, 3K, 3L, 3M, 4A, 4C, 5A, 5B, 5D, 6A, and 7D for information) - WRC-23 agenda item 9.1, topic a)	Plenary	-
228	ITU-T SG 20	Liaison statement on draft Recommendation ITU-T Y.UAV.arch	5B-2	-
229	ITU-T SG 5	Liaison statement on work being carried out under study in ITU-T Q3/5	Plenary	-
230	Iran (Islamic Republic of)	List of assignments that the Administration of Iran (Islamic Republic of) had notified to the Bureau and that are within the frequency bands subject to WRC-23 agenda items	5B-2	125 131 132 139
231	WP 5C	Liaison statement to Working Party 4A (copy for information to Working Parties 3M, 5A, and 5B) - WRC-agenda item 1.15 - Studies on use of the frequency band 12.75-13.25 GHz (Earth-to-space) by earth stations on aircraft and vessels communicating with geostationary space stations in the fixed-satellite service	Plenary	-
232	WP 5C	Reply liaison statement to Working Party 5A (copy to Working Parties 4A, 5B and 5D for information) - WRC-23 agenda item 1.3	Plenary	-
233	WP 5C	Reply liaison statement to Working Party 5B (copy to Working Parties 3K, 3M, 4A, 5A, 7C, and 7D for information) - WRC-23 agenda item 1.10	5B-2	143
234	WP 5A	Reply liaison statement to Working Party 5B - Initial information for studies on WRC-23 agenda item 1.9	5B-2	139
235	WP 5A	Reply liaison statement to Working Party 5B - Initial information for studies on WRC-23 agenda item 1.10	5B-2	143
236	WP 1A	Liaison statement to ITU-R Working Parties 5B and 4C, and to IMO, IMSO, IEC/TC80 and CISPR - Interference to maritime systems from light emitting diode (LED) lighting located onboard the same vessel	5B-3	112
237	WP 1A	Liaison statement to ITU-R Working Parties 5B and 6A - Working document towards a preliminary draft revision to Recommendation ITU-R SM.1541-6 - Unwanted emissions in the out-of-band domain	5B-1 5B-2 5B-3	121

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
238	WP 4C	Liaison statement to Working Party 5B (copy to Working Party 4A) - UAS CNPC links in the 5 030 to 5 091 MHz band	5B-2	130 144
239	ATDI	Simplifying the approval of liaison statements	Plenary	-
240	WP 4C	Reply liaison statement to Working Party 5B - WRC-23 agenda item 1.11, Resolution 361 (Rev. WRC-19) - Introduction of additional satellite system into the GMDSS	5B-3	111,113
241	WP 5D	Liaison statement to Working Parties 3J, 3K, 3M, 4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 6A, 7B, 7C and 7D - WRC-23 agenda item 1.4	5B-1	121
242	International Civil Aviation Organization	Reply liaison statement to ITU-R Working Party 5B concerning WRC-23 agenda item 9.1, topic a), with a copy to Working Party 7C - Information for studies on WRC-23 agenda item 9.1, topic a)	5B-4	98
243	WP 5D	Reply liaison statement from Working Party 5D to Task Group 6/1 (copy to Working Parties 3K, 3M, 5A, 5B, 5C, 6A, 7D) - Preparations for WRC-23 agenda item 1.5 - Information for sharing and compatibility studies	Plenary	-
244	WP 5D	Reply liaison statement from Working Party 5D to Task Group 6/1 (copy to ITU-R Working Parties 3K, 3M, 5A, 5B, 5C, 6A, 7D) - Preparations of WRC-23 agenda item 1.5 Information on spectrum use and spectrum needs of existing services including IMT within the frequency band 470-960 MHz in Region 1	Plenary	-
245	International Civil Aviation Organization	Reply liaison statement to ITU-R Working Party 5B - WRC-23 agenda item 1.8	5B-5	99 100 104 134 135
246	International Civil Aviation Organization	Reply liaison statement to ITU-R Working Party 5B (copy for information to Working Party 4A) - Clarification on the draft ICAO position on - WRC-23 agenda items 1.15, 1.16 and 1.17	5B-5	-
247	World Meteorological Organization	Preliminary position on WRC-23 agenda	5B-2	127 128 136
248	WP 5D	Liaison statement to Working Party 5B (copy for information to Working Parties 1B, 5C, and 7B) - WRC-23 agenda item 1.1	5B-1	125

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
249	WP 5D	Reply liaison statement to Working Party 5B - WRC-23 agenda item 1.2	5B-1	102
250	WP 5D	Reply liaison statement to ITU-T Study Group 20 (copy to ITU-R Working Party 5B) - Draft Recommendation ITU-T Y.UAV.ARCH	Plenary	-
251	ITU-D SG 2	Liaison statement from ITU-D Study Group 2 Question 7/2 to ITU-T Study Group 5, Working Party 1/5, ITU-R Study Group 1 Working Parties 1A and 1C, Study Group 5 Working Parties 5A and 5B and Study Group 6 Working Party 6A on strategies and policies concerning human exposure to EMF	5B-4	97
252	International Civil Aviation Organisation	Liaison statement to ITU-R Working Party 5B - Studies on detect and avoid systems for unmanned aircraft	5B-1	118
253	WP 6A	Reply liaison statement from Working Party 6A to Working Party 1A, copy to Working Party 5B - Working document towards a preliminary draft revision to Recommendation ITU-R SM.1541-6 - Unwanted emissions in the out-of-band domain	Plenary	-
254	WP 6A	Liaison statement to Working Party 5B (copy to Working Parties 3L and 3M) - WRC-23 agenda item 1.9	5B-5	139
255	WP 6A	Liaison statement to Working Party 5D (copy to Working Parties 3K, 3L, 3M, 5A, and 5B) - WRC-23 agenda item 1.4	Plenary	-
256	ATDI	Draft response liaison statement on EMF to ITU-D Study Group 2 and ITU-T Study Group 5	5B-4	97
257	WP 7B	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, and 7C for information) - Reply liaison statement to Working Party 4A concerning WRC-23 agenda item 1.17	Plenary	-
258	WP 7B	Reply liaison statement to Working Party 5D (copy to Working Parties 3K, 3M, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 7C and 7D for information) - Reply liaison statement to Working Party 5D concerning WRC-23 agenda item 1.2	Plenary	-
259	WP 7D	Liaison statement to Working Party 5B - WRC-23 agenda item 1.6 - Facilitation of radiocommunication for sub-orbital vehicles	5B-2	127 128 136
260	WP 7D	Liaison statement to Working Parties 4C and 5B - WRC-23 agenda item 1.11- Introduction of additional satellite systems into the Global Maritime Distress Safety System (GMDSS)	5B-3	111

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
261	Chairman, CG WRC-23 AI 1.8	Report of work of Correspondence Group on WRC-23 agenda item 1.8	5B-5	99 100 104 134 135
262	WP 7D	Liaison statement to Working Parties 4C and 5B - WRC-23 agenda item 1.6 - Consideration of the use of MSS frequency bands near 1.6 GHz to support communications for sub-orbital vehicles - Revision of Recommendation ITU-R M.1316 to correct its obsolete reference to 10% data loss to radio astronomy in Recommendation ITU-R RA.1031	5B-2	127 128 136
263	Korea (Republic of)	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.585-8 - Assignment and use of identities in the maritime mobile service	5B-3	149
264	JAPAN	Proposed revision to Recommendation ITU-R M.541-10 - Operational procedures for the use of digital selective-calling equipment in the maritime mobile service	5B-3	116
265	Comité International Radio Maritime (CIRM)	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.585-8 - Assignment and use of identities in the maritime mobile service	5B-3	149
266	Comité International Radio Maritime (CIRM)	Revision of Recommendation ITU-R M.1371-5 - Technical characteristics for an automatic identification system using time division multiple access in the VHF maritime mobile frequency band	5B-3	147
267	International Civil Aviation Organization	Reply liaison statement to ITU-R Working Party 5B - UAS CNP links in the band 5 030-5 091 MHz	5B-2	144
268	International Civil Aviation Organization	Reply liaison statement to ITU-R Working Party 5B - WRC-23 agenda item 1.7 - Questions on a space-based aeronautical VHF communications system in 117.975-137 MHz frequency band	5B-2	130 131 132
269	WP 7C	Liaison statement to Working Party 4A (copy for information to Working Parties 3M, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C and 7B) - WRC-23 agenda item 1.17	Plenary	-
270	WP 7C	Liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 4C, 5A, 5B, 5C and 7B for information) - WRC-23 agenda item 1.16	Plenary	-

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
271	WP 7C	Liaison statement to Working Parties 4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 7D (copy to Working Parties 3J and 3M for information) - WRC-23 agenda item 1.14: system characteristics of primary services to be used for sharing and compatibility studies in the frequency range 231.5-252 GHz	5B-1	120
272	WP 7C	Liaison statement to Working Party 5D (copy to Working Parties 3K, 3M, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C and 7B for information) - WRC-23 agenda item 1.2 - Additional information on EESS (passive) in 10.6-10.7 GHz	Plenary	-
273	WP 7C	Liaison statement to Working Parties 3K, 3L, 3M, 5A, 5B, 5C and 6A (copied for information to Working Parties 7A and 7D) - WRC-23 agenda item 1.12	5B-1	119
274	Malaysia	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[FOD 92-100 GHZ] - Technical and operational characteristics of the foreign object debris detection system operating in the frequency range 92-100 GHz	5B-1	107
275	WP 7A	Liaison statement to CISPR (Subcommittees B and H) (copy for information to Study Group 1 and Working Parties 1A, 4A, 4B, 5A, 5B, 5C, 5D, 6A, 7B, 7C and 7D) - Update to Standard frequency and time signal services protection requirements in the CISPR radio services database	Plenary	-
276	WP 7C	Liaison statement to Working Party 5B - Updated information on EESS (passive) for consideration under WRC-23 agenda item 1.10	5B-2	143
277	Director, BR	Terminology used in Recommendation ITU-R M.585-8	5B-3	149
278	Canada	Proposed additions to working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[SPACE-VHF]	5B-2	129 130 131 131

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
279	Germany (Federal Republic of), Estonia (Republic of), France, Malta, Netherlands (Kingdom of the), Switzerland (Confederation of)	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.585-8 - Assignment and use of identities in the maritime mobile service	5B-3	149
280	Russian Federation	Characteristics of the aeronautical mobile service and maritime mobile service systems operated in the frequency band 4 800-4 990 MHz	5B-2	125
281	Russian Federation	Comments on the proposals of Working Party 5B to the working document towards the studies on WRC-23 agenda item 1.1	5B-2	125
282	Russian Federation	Revision of working document towards a preliminary draft new Report ITU-R [NON-SAFETY AMS] - [Elements to a working document related to WRC-23 agenda item 1.10] - Technical study for new non-safety aeronautical mobile applications	5B-2	143
283	Russian Federation	WRC-23 agenda item 1.1 - Technical characteristics of aeronautical mobile service and maritime mobile service systems operating within the 4 800-4 990 MHz frequency range for sharing studies	5B-2	125
284	United States of America	An example of a framework for revisions to Resolution 155 (Rev.WRC-19) in support of studies under WRC-23 agenda item 1.8	5B-5	99 100 104 134 135
285	United States of America	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[UA-AIRBORNE-DAA] - Guidance on suitable frequency bands and services to be used by airborne unmanned aircraft detect-and-avoid non-cooperative systems	5B-1	118

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
286	United States of America	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[15.4-15.7_GHZ_ARNS] - Characteristics of and protection criteria for radars operating in the aeronautical radionavigation service in the frequency band 15.4-15.7 GHz	5B-1	123
287	United States of America	Draft reply liaison statement to Working Party 5D - WRC-23 agenda item 1.1 - Characteristics of aeronautical systems and maritime systems operating in or adjacent to the frequency band 4 800-4 990 MHz	5B-2	125 126
288	United States of America	Proposed working document for a preliminary draft revision to Recommendation ITU-R M.2116-0 - Technical characteristics and protection criteria for the aeronautical mobile service systems operating within the 4 400-4 990 MHz frequency range	5B-2 5B-3	125
289	United States of America	Proposed liaison statement to Working Party 5D - Updated information for preparations for WRC-23 agenda item 1.4 - Characteristics of meteorological radars contained in Recommendation ITU-R M.1849	5B-1	121
290	United States of America	Working document towards preliminary draft revised Recommendation ITU-R M.1849-2 - Technical and operational aspects of ground-based meteorological radars	5B-1	95
291	United States of America	Work plan for WRC-23 agenda item 1.6	5B-2	127 128 136
292	United States of America	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[SUBORBITAL STUDIES] - [Regulatory, o]Operational, and technical studies of radiocommunications for suborbital vehicles	5B-2	128
293	United States of America	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[AMRS-VDL] - Characteristics and protection criteria for the International Civil Aviation Organization standardized VHF datalink Mode 2 systems operating in the aeronautical mobile (route) service in the frequency band 136-137 MHz	5B-2	145
294	United States of America	Proposed updates to working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[RADAR SIMULATIONS] - Simulations of performance for specific primary surveillance radars	5B-1	101

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
295	United States of America	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1638-1 - Characteristics of and protection criteria for sharing studies for radiolocation (except ground based meteorological radars) and aeronautical radionavigation radars operating in the frequency bands between 5 250 and 5 850 MHz	5B-1	93
296	United States of America	[Preliminary] draft revision of Recommendation ITU-R M.2092-0 - Technical characteristics for a VHF data exchange system in the VHF maritime mobile band	5B-3	146
297	United States of America	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.2135-0 - Technical characteristics of autonomous maritime radio devices operating in the frequency band 156-162.05 MHz	5B-3	148
298	United States of America	Revision to Annex 31 to the Working Party 5B Chairman's Report - Working document toward a preliminary draft new Report ITU-R M.[LED-EMI] - Conditions for the protection of radio receivers installed onboard vessels against electromagnetic interference from LED lighting systems and other unintended sources	5B-3	117
299	United States of America	Updates to working document towards a preliminary draft new Report ITU-R [NON-SAFETY AMS]	5B-2	143
300	United States of America	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1465-3 - Characteristics of and protection criteria for radars operating in the radiodetermination service in the frequency range 3 100-3 700 MHz	5B-1	106
301	United States of America	Revisions to preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1796-2 - Characteristics of and protection criteria for terrestrial radars operating in the radiodetermination service in the frequency band 8 500-10 680 MHz	5B-1	92
302	United States of America	Reply liaison statement to Working Party 5D for WRC-23 agenda item 1.2	5B-1	102
303	United States of America	Reply liaison statement to Working Party 4C for WRC-23 agenda item 1.18	5B-1	103
304	United States of America	Working document toward PDN Recommendation ITU-R M.[AMS-CHARACTERISTICS 1780-1850 MHZ]	5B-2	121 124
305	United States of America	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1730-1	5B-1	94
306	United States of America	Draft Work plan for WRC-23 agenda item 1.9	5B-2	139

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
307	United States of America	Working document towards preliminary draft new Report ITU-R M.[AERO-WIDEBAND-HF] - Aeronautical Wideband HF	5B-2	138 139
308	United States of America	Working document towards draft CPM text for WRC-23 agenda item 1.9 - Aeronautical Wideband HF	5B-2	139 140
309	United States of America	Preliminary draft new Report ITU-R M.[UA_PFD] - Review of power flux-density limits in accordance with resolves 16 of Resolution 155 (Rev.WRC-19)	5B-5	100
310	United States of America	Working document towards a preliminary draft new Report/Recommendation ITU-R M.[UAS CNPC_CHAR] - Characteristics of unmanned aircraft system control and non-payload Earth stations for use with space stations operating in the Fixed Satellite Service	5B-5	99
311	United States of America	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[CNPC_CHAR_5GHz] - Characteristics and Protection Criteria of Terrestrial and Satellite Unmanned Aircraft System Control and Non-Payload Communications Links operating in the aeronautical mobile (route) service and aeronautical mobile satellite (R) Service in the band 5 030-5 091 MHz	5B-2	144
312	Estonia (Republic of) , Netherlands (Kingdom of the)	Digital voice communication in the VHF maritime band	5B-3	-
313	Germany (Federal Republic of)	Working document towards draft CPM text to WRC-23 for agenda item 1.11	5B-3	113
314	France , Germany (Federal Republic of)	Proposals on the working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[NON-SAFETY AMS]	5B-2	142
315	WPs 3K and 3M	Reply liaison statement to Task Group 6/1 (copied for information to Working Parties 5A, 5B, 5C, 5D and 6A) - Issues related to propagation for sharing studies in Task Group 6/1	Plenary	-

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
316	WPs 3K and 3M	Reply liaison statement to Working Party 5B (copied for information to Working Parties 4A, 5A, 5C, 7C and 7D) - WRC-23 agenda item 1.10 - Possible new allocations to the aeronautical mobile service for the use of non-safety applications	5B-2	143
317	Hitachi Kokusai Electric Inc.	Proposed improvements to reply liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Party 7D for information) - Working documents towards a preliminary draft new Reports ITU-R M.[FOD_92-100_GHz] and ITU-R M.[FOD_EESS_SHARE]	5B-1	122
318	Hitachi Kokusai Electric Inc.	Proposed modification to Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[FOR_EESS_SHARE] - Sharing and compatibility studies between earth exploration satellite service sensors and foreign object debris detection system in the frequency range 92-100 GHz	5B-1	105
319	Hitachi Kokusai Electric Inc.	Proposed improvement to working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[RAD_92-100_GHz] - Technical and operational characteristics of radiolocation systems operating in the frequency range 92-100 GHz and radionavigation systems operating in the frequency range 95-100 GHz	5B-1	108
320	Hitachi Kokusai Electric Inc.	Proposed improvements to working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[FOD_92-100_GHz] - Technical and operational characteristics of the foreign object debris detection system operating in the frequency range 92-100 GHz	5B-1	107
321	Egypt (Arab Republic of)	Comments on the working document towards an annex to liaison statement to Working Party 5D on WRC-23 agenda item 1.1	5B-2	125
322	International Association of Marine Aids to Navigation and Lighthouse Authorities	Liaison Note to ITU - Draft revision of Recommendation ITU-R M.1371-5 - Technical characteristics for an automatic identification system using time division multiple access in the VHF maritime mobile frequency band	5B-3	147

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
323	Australia, Austria, Belgium, Croatia, Estonia, France, Germany, Hungary, Korea, Latvia, Lithuania, Luxembourg, Netherlands, Poland, Romania, Slovenia, Turkey, United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	Working document towards a preliminary draft revision to Recommendation ITU-R M.2116-0 - Technical characteristics and protection criteria for the aeronautical and maritime mobile service systems operating within the 4 400-4 990 MHz frequency range	5B-2 5B-3	125
324	France	Preliminary draft new Recommendation ITU-R .[RAD 92-100 GHZ] - Technical and operational characteristics of radiolocation systems operating in the frequency range 92-100 GHz and radionavigation systems operating in the frequency range 95-100 GHz	5B-1	108
325	France	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1638-1 - Characteristics of and protection criteria for sharing studies for radiolocation (except ground based meteorological radars) and aeronautical radionavigation radars operating in the frequency bands between 5 250 and 5 850 MHz	5B-1	93r1
326	France	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1796-2 - Characteristics of and protection criteria for terrestrial radars operating in the radiodetermination service in the frequency band 8 500-10 680 MHz	5B-1	92

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
327	France	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[15.4-15.7_GHZ_ARNS] - Characteristics of and protection criteria for terrestrial radars operating in the radiodetermination service in the frequency band 8 500-10 680 MHz	5B-1	123
328	France	Draft liaison statements to Working Parties 4C, 7B, 7D and ICAO regarding studies under WRC-23 agenda item 1.7	5B-2	130 131 132
329	France ,Singapore (Re- public of)	WRC-23 agenda item 1.7 - Elements regarding a space-based aeronautical VHF communications system in 117.975-137 MHz frequency band and related sharing and compatibility studies	5B-2	130 131 132
330	France	Elements and technical characteristics related to WRC-23 agenda item 1.9 - Elements and technical characteristics for wideband HF systems	5B-2	138 139
331	France	Working document towards draft revision of Recommendation ITU-R M.1851-1 - Mathematical models for radiodetermination radar systems antenna patterns for use in interference analyses	5B-2	109
332	France	Elements of a working document relating to WRC-23 agenda item 1.6 addressing operational and technical studies of suborbital vehicles - Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[SUBORBITAL STUDIES] - [Regulatory, o]Operational, and technical studies of radiocommunications for suborbital vehicles	5B-2	127 128
333	France	Review of Resolution 155 for WRC-23 and draft reply liaison statement to ICAO	5B-5	99 100 104 134 135
334	France	Reply liaison statement to Working Party 5B (copy for information to Working Parties 1B, 5C and 7B) - WRC-23 agenda item 1.1	5B-2	125
335	France	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[AMRS-VDL] - Characteristics and protection criteria for the International Civil Aviation Organization standardized VHF datalink Mode 2 systems operating in the aeronautical mobile (route) service in the frequency band 136-137 MHz	5B-2	145

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
336	Netherlands (Kingdom of the)	Working document toward a preliminary draft new Report ITU-R M.[LED-EMI] - Conditions for the protection of radio receivers installed onboard vessels against electromagnetic interference from LED lighting systems and other unintended sources	5B-3	112 117
337	Germany (Federal Republic of)	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.493-15 - Digital selective-calling system for use in the maritime mobile service	5B-3	115
338	Asia Satellite Telecommunications Co. Ltd. (AsiaSat)	Administrations responsible for UAS CNPC operation - WRC-23 agenda item 1.8	5B-5	99 100 104 134 135
339	Inmarsat Ltd.	Consideration of the use of MSS frequency bands at 1.5/1.6 GHz to support communications for sub-orbital vehicles	5B-2	127 128
340	Indra Sistemas	Comments and proposed additions to working document: Document 5B/225 (Annex 26 to Working Party 5B Chairman's Report) - Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[SPACE-VHF] [Elements to a working document related to WRC-23 agenda item 1.7] - Space-based aeronautical VHF communications in 117.975-137 MHz frequency band	5B-2	130 131 132
341	WP7C	Liaison statement to Working Parties 3J, 3K and 3M (copy for information to Working Parties 1A, 1C, 4A, 4C, 5A, 5B, 5C and 7D) - Propagation information related to studies under Resolution 731 (Rev.WRC-19) and other issues above 71 GHz	Plenary	-
342	BR Study Groups Department	List of documents issued (Documents 5B/225 – 5B/352)	-	-
343	WP6A	Liaison statement from Working Party 6A to Task Group 6/1 (copy to Working Parties 3K, 3M, 5A, 5B, 5C, 5D, and 7C) - Information regarding the broadcasting service in the band 470-960 MHz in Region 1	Plenary	-
344	WP5C	Reply liaison statement to Working Party 5B - Information for studies on WRC-23 agenda item 1.9	5B-2	-
345	WP5A	Reply liaison statement to Working Party 5B - Additional information for studies on WRC-23 agenda item 1.8	5B-5	134 135

文書番号 5B/**	提出元	題目	担当 WG	出力文書 5B/TEMP/*
346	WP5C	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 4B, 4C, 5A, 5B and 7B for information) - WRC-23 agenda items 1.16 and 1.17 - Characteristics and protection criteria for fixed service systems operating in the frequency bands 17.7-19.7 GHz and 27.5-29.5 GHz	Plenary	-
347	WP5C	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy for information to Working Parties 3M, 5A and 5B) - WRC-23 agenda item 1.15 - Additional characteristics for fixed service systems operating in the frequency band 12.75-13.25 GHz	Plenary	-
348	WP5A	Reply liaison to ITU-T Study Group 11 (copy to ITU-D SG2 Q5/2 and ITU-R Working Parties 5B and 5D) - Disaster Relief Use Cases	Plenary	-
349	WP5A	Liaison statement to Working Parties 4A, 5B, 5C and 5D (copy for information to ITU-T FG-VM) - Intelligent Transport Systems	5B-5	-
350	WP5C	Reply liaison statement to Working Party 4A (copy to Working Parties 3M, 5A, 5B and 7B for information) - WRC-23 agenda item 1.19 - Characteristics and protection criteria for fixed service systems operating in the frequency band 17.7-19.7 GHz	Plenary	-
351	WP5C	Reply liaison statement to Working Party 5D (copy to Working Parties 3K, 3M, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 7B and 7C for information) - WRC-23 agenda item 1.2	Plenary	-
352	WP5A	Liaison statement to Task Group 6/1 (copy to Working Parties 6A, 5B and 5D for information) - WRC-23 agenda item 1.5	Plenary	-
353	WP5A	Liaison statement to relevant parties - Proposed suppression of the Compendium of ITU's work on Emergency Telecommunications	Plenary	-

表 7： 出力文書一覧

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
92	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1796-2 - Characteristics of and protection criteria for terrestrial radars operating in the radiodetermination service in the frequency band 8 500-10 680 MHz	5B/225(ANNEX14),301	議長報告に Annex 11 として添付
93	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1638-1 - Characteristics of and protection criteria for sharing studies for radiolocation (except ground based meteorological radars) and aeronautical radionavigation radars operating in the frequency bands between 5 250 and 5 850 MHz	5B/225(ANNEX13),295	議長報告に Annex 09 として添付
94	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1730-1 - Characteristics of and protection criteria for the radiolocation service in the frequency band 15.4-17.3 GHz	5B/225(ANNEX18),305	議長報告に Annex 10 として添付
95	Working document towards preliminary draft revised Recommendation ITU-R M.1849-2 - Technical and operational aspects of ground-based meteorological radars	5B/290	議長報告に Annex 18 として添付
96	Working document to draft new Recommendation ITU-R M.[AMS Characteristics_1 780-1 850 MHz] - Technical characteristics and protection criteria for the aeronautical mobile service systems operating within the 1 780-1 850 MHz frequency band	5B/304	議長報告に Annex 23 として添付

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
97	Draft reply liaison statement to ITU-T Study Group 5 and ITU-D Study Group 2 (copy for information to ITU-R Working Parties 1A and 1C) - Human exposure to EMF	5B/251,256	承認され WP1A に送付
98	Reply liaison statement to Working Party 7C concerning WRC-23 agenda item 9.1, topic a) with a copy to ICAO for possible action - Additional information for studies on WRC-23 agenda item 9.1, topic a)	5B/242	承認され WP7C に送付された。
99	Annex XX to Document 5B/YY - [Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[UAS CNPC_CHAR]]/[Supporting document for WRC-23 agenda item 1.8] - Characteristics of unmanned aircraft system control and non-payload Earth stations for use with space stations operating in the Fixed Satellite Service	5B/712(ANNEX5),41,167,193,310	議長報告に Annex 31 として添付
100	Annex XX to Document 5B/YY - Preliminary draft new Report ITU-R M.[UAPFD] - Review of power flux-density limits in accordance with resolves 16 of Resolution 155 (Rev.WRC-19)	5B/712 (Annex7), 40,166,309	議長報告に Annex 20 として添付
101	Proposed updates to working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[RADAR SIMULATIONS] - Simulations of performance for specific primary surveillance radars	5B/225(ANNEX25),294	議長報告に Annex 26 として添付
102	Reply liaison statement to Working Party 5D - WRC-23 agenda item 1.2 (Sharing and compatibility studies between IMT systems in 3 300 3 400 MHz and 10-10.5 GHz)	5B/249,302	承認され WP5D に送付

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
103	Reply liaison statement to Working Party 4C - WR C-23 agenda item 1.18 - Characteristics of radiodetermination systems operating in the frequency bands 300-340 MHz	5B/213,303	承認され WP4C へ送付
104	Annex [X] to Working Party 5B Chairman's Report - Note from WP 5B Chairman to the BR Director - Envelope of Characteristics of Earth Stations Communicating with Space Stations in the Fixed Satellite Service which are in compliance with Resolution 155 (Rev.WRC-19)	5B/441,578(ともに前会期)	議長報告に Annex 35 として添付
105	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[FOD_EESS_SHARE] - Sharing and compatibility studies between earth exploration satellite service sensors and foreign object debris detection system in the frequency range 92-100 GHz	5B/225(ANNEX34),317,318	議長報告に Annex 27 として添付
106	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1465-3 - Characteristics of and protection criteria for radars operating in the radiodetermination service in the frequency range 300-3700 MHz	5B/225(ANNEX12),300	議長報告に Annex 08 として添付
107	Preliminary draft new Report ITU-R M.[FOD 92-100 GHz] - Technical and operational characteristics of the foreign object debris detection system operating in the frequency range 92-100 GHz	5B/225(ANNEX27),274,317,320	議長報告に Annex 21 として添付

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
108	Preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[RAD 92-100 GHz] - Technical and operational characteristics of radiolocation systems operating in the frequency range 92-100 GHz and radionavigation systems operating in the frequency range 95-100 GHz	5B/225(ANNEX21),319,324	議長報告に Annex 19 として添付
109	Working document preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.1851-1 - Mathematical models for radiodetermination radar and aeronautical mobile systems antenna patterns for use in interference analyses	5B/331	議長報告に Annex 15 として添付
110	Initial liaison statement to International Maritime Organization on WRC-23 agenda item 1.11 (copy to Working Party 4C)	-	承認され IMO に送付。 (WP4C へコピー送付) 議長報告 (5B/355) に Annex 38 として添付。
111	Reply liaison statement to Working Parties 4C and 7D - WRC-23 agenda item 1.11, Resolution 361 (Rev.WRC-19)	5B/240,260	承認され WP4C,WP7D に送付。
112	Reply liaison statement to ITU-R Working Parties 1A, 4C (copy to International Maritime Organization, International Mobile Satellite Organization, International Electrotechnical Commission/TC80 and International Special Committee on Radio Interference) - Interference to maritime systems from light emitting diode (LED) lighting located onboard the same vessel	5B/236	承認され WP1A,WP4C に送付。 (IMO,IMSO,IEC/TC80,CISPR へコピー送付)
113	Working document towards draft CPM text to WRC-23 for agenda item 1.11	5B/225 (Annex 8), 240, 313	議長報告 (5B/355) に Annex 5 として添付。
114	Work plan for WRC-23 agenda item 1.11 (Resolutions 1 and 2 of Resolution 361 (Rev.WRC 19))	5B/225 (Annex 9)	議長報告 (5B/355) に Annex 6 として添付。

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
115	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.493-15 - Digital selective-calling system for use in the maritime mobile service	5B/225 (Annex 17), 337	議長報告 (5B/355) に Annex 13 として添付。
116	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.541-10 - Operational procedures for the use of digital selective-calling equipment in the maritime mobile service	5B/264	議長報告 (5B/355) に Annex 14 として添付。
117	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R M.[LED-EMI] - Conditions for the protection of radio receivers installed onboard vessels against electromagnetic interference from LED lighting systems and other unintended sources	5B/225 (Annex 31), 298	議長報告 (5B/355) に Annex 28 として添付。
118	Working document towards a handbook on unmanned aircraft detect and avoid systems [HDBK.UAS_DAA]	5B/225(ANNEX32,33),252,285	議長報告に Annex 33 として添付
119	Reply liaison statement to Working Party 7C - WR C-23 agenda item 1.12	5B/273	承認され WP7C に送付
120	Reply liaison statement to Working Party 7C - WR C-23 agenda item 1.14	5B/271	承認され WP7C に送付
121	Reply liaison statement to Working Party 1A and Working Party 6A - Working document towards a preliminary draft revision to Recommendation ITU-R SM.1541-6 and Recommendation ITU-R BS.1114-11 - Unwanted emissions in the out-of-band domain	5B/237,241,289,304	承認され WP1A に送付

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
122	Reply liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Party 7D for information) - Working documents towards preliminary draft new Reports ITU-R M.[FOD 92-100 GHz] and ITU-R M.[FOD_EESS_SHARE]	5B/317	承認され WP7C に送付
123	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[15.4-15.7_GHZ_ARNS] - Characteristics of and protection criteria for radars operating in the aeronautical radionavigation service in the frequency band 15.4-15.7 GHz	5B/225(ANNEX24),286,327	議長報告に Annex 22 として添付
124	Draft reply liaison statement to Working Party 5D - WRC-23 agenda item 1.4 - Characteristics of Aeronautical Mobile Service (AMS) systems operating in the frequency bands 1 780-1 850 MHz	5B/241,289,304	承認され WP5D に送付
125	Working document towards a preliminary draft revision to Recommendation ITU-R M.2116-0 - Technical characteristics and protection criteria for the systems operating in the aeronautical mobile service and maritime mobile service within the 4 400-4 990 MHz frequency range	5B/225(ANNEX35,36) 230,248,280,281,283 287,288,321,323,334	<ul style="list-style-type: none"> ・議長報告に Annex 16 として添付 ・WP5D に送付
126	Reply liaison statement to Working Party 5D (copy for information to Working Parties 1B, 5C and 7B) - WRC-23 agenda item 1.1 - Characteristics of aeronautical systems and maritime systems operating in the frequency band 4 800-4 990 MHz	5B/287	承認され WP5D に送付

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
127	Working document on AI 1.6 [Suborbital vehicles studies] - Regulatory, operational, and technical studies of radiocommunications for suborbital vehicles	5B/225(AN-NEX1,2,20),247,259,262,291,332,339	議長報告に Annex 34 として添付
128	Liaison statement to Working Parties 3M, 4A, 4C, 7B and 7D - WRC-23 agenda item 1.6	5B/225(AN-NEX1.2.20),247,259,262,291,292,332,339	承認され WP3M, 4A, 4C, 7B,7D に送付。
129	Working document towards preliminary draft new Report [SPACE VHF] working document related to WRC-23 agenda item 1.7 Space-based aeronautical VHF communications in 117.975-137 MHz frequency band	5B/278	議長報告に Annex 29 として添付
130	Reply liaison statement to Working Party 4C - Elements for studies on WRC-23 agenda item 1.7	5B/225(ANNEX3,26),230,268,278,328,329,340	承認され WP4C に送付
131	Reply liaison statement to Working Party 7B - Elements for studies on WRC-23 agenda item 1.7	5B/225(ANNEX3,26),230,268,278,328,329,340	承認され WP7B に送付
132	Liaison statement to Working Party 7D - (copied to Working Party 4C for information) - Elements for studies on WRC-23 agenda item 1.7	5B/225(ANNEX3,26),230,268,278,328,329,340	承認され WP7D に送付
133	Reply liaison statement to ICAO - Elements for studies on WRC-23 agenda item 1.7	5B/225(ANNEX3,26),230,268,278,328,329,340	承認され ICAO に送付 議長報告に Annex 37 として添付
134	Annex XX to Working Party 5B Chairman's Report - Work plan for WRC-23 agenda item 1.8	-	議長報告に Annex 2 として添付
135	Annex XX to Working Party 5B Chairman's Report - Terms of reference for WP 5B Correspondence group on WRC 23 agenda item 1.8	5B/225(ANNEX38)	議長報告に Annex 36 として添付
136	Work plan for WRC-23 agenda item 1.6	5B.225(AN-NEX1,2,20),247,259,262,291,332,339	議長報告に Annex 1 として添付

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
137	Liaison statement to Working Party 3L (copied to Working Parties 3M, 4C and 7B for information) - Additional elements regarding studies under WRC-23 agenda item 1.7	5B/225(ANNEX3,26),230,268,278,328,329,340	承認され WP3L に送付
138	Working document towards preliminary draft Report ITU-R M.[AERO-WIDEBAND-HF] related to WRC-23 agenda item 1.9 - Aeronautical Wideband HF	5B/307, 330	議長報告に Annex 32 として添付
139	Liaison statement to Working Party 6A (copy to IC AO) - WRC-23 agenda item 1.9	5B/225(ANNEX4,5,29),230,234,254,306,307,308,330	承認され WP6A に送付
140	Working document towards draft CPM text for WRC-23 agenda item 1.9 - Chapter 2 - Aeronautical and maritime issues	5B/308	議長報告に Annex 04 として添付
141	Draft work plan for WRC-23 agenda item 1.9	5B/225(ANNEX4,5,29),230,234,254,306,307,308,330	議長報告に Annex 03 として添付
142	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R [NON-SAFETY AMS CHARACTERISTICS AND SHARING STUDIES] related to agenda item 1.10 - Technical characteristics, operational scenarios, spectrum needs, coexistence, and sharing studies of non-safety aeronautical mobile systems in the frequency bands 15.4-15.7 GHz and 22-22.21 GHz	5B/314	議長報告に Annex 30 として添付
143	Liaison statement to Working Parties 3K and 3M (copy for information to Working Parties 4A, 5A, 5C, 7C and 7D) - WRC-23 agenda item 1.10 - Possible new allocations to the aeronautical mobile service (AMS) for the use of non-safety applications	5B/225(ANNE6,7,28),230,233,235,247,276,282,299,314,316	承認され WP3K, 3M に送付

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
144	Working document towards a preliminary draft new Recommendation ITU-R M.[CNPC_CHAR_5GHz] - Characteristics and protection criteria of terrestrial and satellite unmanned aircraft system control and non-payload communications links operating in the aeronautical mobile (route) service and aeronautical mobile satellite (R) Service in the band 5 030-5 091 MHz	5B/225(ANNEX22),238,267,311	議長報告に Annex 24 として添付
145	Working document towards a preliminary draft new [Report/Recommendation] ITU-R M.[AMRS-VDL] - Characteristics and protection criteria for the International Civil Aviation Organization standardized VHF datalink Mode 2 systems operating in the aeronautical mobile (route) service in the frequency band 13 6-137 MHz	5B/225(ANNEX23),293,335	議長報告に Annex 25 として添付
146	Draft revision of Recommendation ITU-R M.2092-0 - Technical characteristics for a VHF data exchange system in the VHF maritime band	5B/225 (Annex 16), 296	議長報告 (5B/355) に Annex 12 として添付。
147	Reply liaison statement to International association of Marine aids to navigation and lighthouse authorities and Comité International Radio-Maritime on the revision of Recommendation ITU-R M.1371-5 (copy to International Maritime Organization)	5B/225(ANNEX12),266,322	承認され IALA,CIRM に送付。 (IMO へコピー送付) 議長報告 (5B/355) に Annex 39 として添付。
148	Working document towards a preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.2135-0 - Technical characteristics of autonomous maritime radio devices operating in the frequency band 156-162.05 MHz	5B/297	議長報告 (5B/355) に Annex 17 として添付。

文書番号 5B/TEMP/*	題目	入力文書 5B/**	処理
149	Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R M.585-8 - Assignment and use of identities in the maritime mobile service	5B/225 (Annex 10) 263,265,277,279	議長報告（5B/355）に Annex 7 として添付。

WD : 作業文書